

12.5型ハイビジョンモニター一体型
ハードディスクレコーダー
(映像・音声4入力、AHD2.0、3TB)

AHD-6124HM-T

取扱説明書 (保証書付)

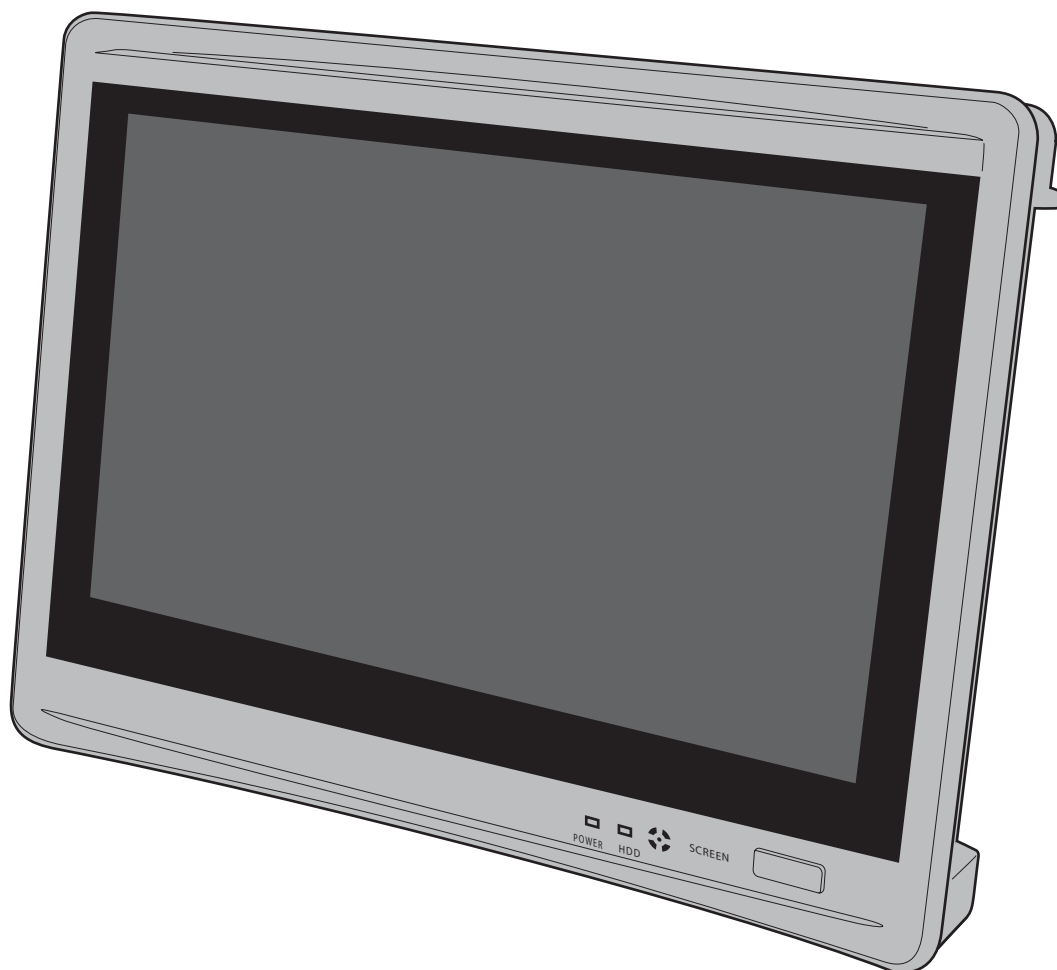
HD
720
モニター

Full HD
1080
録画

AHD

UTC

改訂版



この度は「AHD-6124HM-T」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
電源を入れる前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
末永くご愛用いただくために、この説明書は必ず大切に保管していただきますよう
お願いいたします。保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、
販売店からお受け取り下さい。

目次

必ずお読みください

安全上のご注意	04
免責事項	05
プライバシー、肖像権について	05
液晶モニターについて	06
HDD について	06
記録内容に関する免責事項	06
ネットワーク接続について	06
パスワード変更のお願い（第三者アクセス防止のため）	06
梱包内容の確認	07
ライブ画面について	07

はじめる手順

手順 1 箱をあける	08
手順 2 設置する	08
手順 3 電源を入れる	08
手順 4 カメラの接続（接続後、自動で録画開始）	08
手順 5 ネットワークケーブルの接続	09
手順 6 USB マウスの接続	09
手順 7 『最初の設定』をする	09
手順 8 設定を変更する	09
手順 9 録画映像の再生	09
手順 10 本体の電源を切る	09

お使いになる前に

各部の名称	10
接続例	12
機器の接続について	13
最初の設定（ウィザード）	14

基本の操作


メインメニューについて	16
映像の再生	18
USB メモリーに録画映像を保存する	19/25

設定を変更する

録画予定を変更する（録画スケジュールの変更）	20
録画方法を変更する（モーション録画設定）	20
録画設定を変更する（エンコード設定・画質設定・フレーム設定）	22
モーション録画の設定変更（感度設定・エリア設定）	24
映像のバックアップ	25
時刻を合わせる（日時設定）	26
カメラの接続設定（チャンネルモード）	27
IP カメラを使用する（ビデオの管理）	28
ネットワーク設定	29
付属 CD-ROM のソフトを使って映像を確認する	30
同一ネットワーク内の PC で映像を見る（LAN 内でのアクセス）	32
外部ネットワークから映像を見る（WAN 内でのアクセス）	33
スマートフォンからモニタリング（スマートフォンアプリの準備）	34
アプリの設定	35

必要に応じて

録画した映像をすべて消去する（HDD 設定）	38
工場出荷時の設定に戻す	39
ファームウェアを更新する	40
仕様	41
主な設定について	42
特長	44
録画日数の目安（初期設定）	44
故障かな?と思ったら	45
保証書	裏表紙

『はじめる手順』から はじめましょう。 



初期設定で
おまかせタイプ

設定はよくわからないわ。
とりあえず使いたいのよね。







設定
こだわりタイプ













夜間と週末だけ
録画したい。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

 警告 <p>この警告事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。</p>	 <p>してはいけない内容です</p>
 注意 <p>この注意事項に反した取り扱いをすると、人が傷害または物的損害を負う可能性があることを示します。</p>	 <p>実行しなければならない内容です</p>

 警告	
 <p>■ 水をかけたり、ぬらしたりしない 火災、感電、けがの原因になります。</p>	 <p>■ 雷が鳴ったら本体や電源プラグ、ACアダプターに触れない 感電の原因になります。</p>
 <p>■ 分解・改造・修理はしない 火災、感電の原因になります。</p>	 <p>■ 異物が入ったときは使用を中止する そのまま使用すると火災、感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。</p>
 <p>■ 異常な状態で使用しない (発熱、発火、発煙、異臭、異音がするなど)火災、感電の原因になります。 すぐに電源プラグやACアダプターをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。</p>	 <p>■ 落としたり、破損したときは使用を中止する そのまま使用すると火災、感電の原因になります。 すぐに電源プラグやACアダプターをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。</p>
 <p>■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V以外での使用はしない たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。</p>	 <p>■ 電源プラグやACアダプターは根元まで確実に差し込む 差込が不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。</p>
 <p>■ 電源プラグやACアダプター、コードなどに水をかけたりしない 感電の原因になります。 ぬれた場合は、すぐに電源プラグやACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。</p>	 <p>■ 電源プラグやACアダプターのほこりは定期的にとる プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災、感電の原因になります。 プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>
 <p>■ 電源プラグやACアダプター、コードなどを破損しない (傷つける、加工する、無理やり曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を乗せる、加熱するなど)傷んだまま使用すると火災、感電、けがの原因になります。 電源プラグやACアダプター、コードなどの修理は販売店にご依頼ください。</p>	

⚠ 注意

- ⊘ ■ **不安定な場所や振動の多い場所には設置しない**
(ぐらつき、傾きのある場所)落下などにより破損やけがの原因となります。
- ⊘ ■ **機器に重いものを置いたり引っ掛けたりしない**
落下などにより破損やけがの原因となります。
- ⊘ ■ **湿気が多い場所、結露が発生しやすい場所に設置しない**
(風呂場、台所や水まわりなど)
結露しますと電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因になります。温度差により結露(水滴)が発生しやすくなります。
- ⊘ ■ **コードを引っ張らない**
電源プラグやACアダプターを抜くときはコードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- ⊘ ■ **高温になる場所に設置しない**
(直射日光の当たる場所、車のトランク、ダッシュボード、ヒーターなど熱器具の近くなど)機器の変形、電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因になります。
- ⊘ ■ **機器の重量などを満たす強度で設置する**
落下などにより破損やけがの原因となります。
- ⊘ ■ **埃の多い場所に設置しない**
火災、感電の原因になります。
- ⊘ ■ **取り付けや配線を行う場合は必ず電源を切る**
感電の原因となります。

免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・災害防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害については、当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた建物などへの損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

プライバシー、肖像権について

防犯機器の設置や利用は、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権

は、みだりに他人から自らの容貌、姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

必ずお読みください

液晶モニターについて

画面の一部にドット抜け（ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点）や、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

画面の焼き付きを防ぐ為、必要に応じて本機のモニターON/OFFボタンでモニター表示をOFFにしてください。

HDD について

- ・HDDは精密機器です。故障の原因となりますので、振動や衝撃を与えないよう丁寧にお取り扱いください。またホコリ・磁気・高温にも弱いため、通気性の悪い密閉空間等でのご使用はお避けください。
- ・一般的にHDDは消耗品として位置づけられています。使用環境により異なりますが、+25℃の環境下で使用した場合、通電時間が20,000時間を経過すると書き込みエラーが発生しやすくなります。この時間は一般的な時間であり、寿命を保証するものではありません。大切なデータを失わないために、必要なデータ（証拠映像など）は他の記録媒体にバックアップを取っていただくことをお勧めいたします。
- ・録画や再生が出来ない等、HDDに異常が発生した場合は、HDDの交換が必要です。お買い上げの販売店へお持込みいただくか、弊社へご返送いただき修理をご依頼下さい。弊社では出張・訪問での修理サービスは行なっておりませんのであらかじめご了承ください。

記録内容に関する免責事項

本機の不具合または外部メディアの不具合・修理など、何らかの原因で本機または接続した外部メディアのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保証、それに付随するあらゆる損害について、弊社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。



またいかなる場合においても弊社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますのであらかじめご了承ください。

ネットワーク接続について

本機はLANポートを搭載しておりますが、LAN及び、公衆インターネット回線への接続はサポート致しかねます。また、このことに関するお問い合わせには、お答えいたしかねますのであらかじめご了承ください。

パスワード変更のお願い（第三者アクセス防止のため）

本機はインターネット経由でアクセスできるように設定できます。第三者からの意図しないアクセスによるプライバシーや肖像権の侵害、情報漏えいなどを未然に防止するために、必ずパスワードを変更してください。初期設定adminのパスワード変更後、お忘れになりますとログインができなくなりますので、メモなどに残し第三者に見られないよう保管しておくことをおすすめします。万一お忘れになった場合は、お客様ご自身での解除はできません。本機をお預かりさせて頂いての有料対応となり、お時間も頂くこととなりますのでご注意ください。

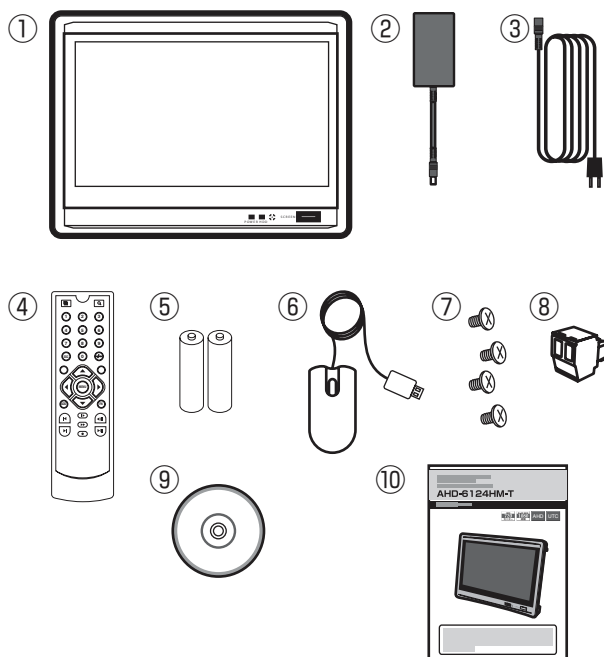
※第三者によるパスワード解除が容易にされないよう、都度解除入力項目が変わりますのでご了承ください。
※パスワード変更操作について 詳しくは  42 

必ずお読みください

梱包内容の確認

本機をご使用いただく前に、すべての付属品が入っていることをご確認ください。
不備な点がございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。

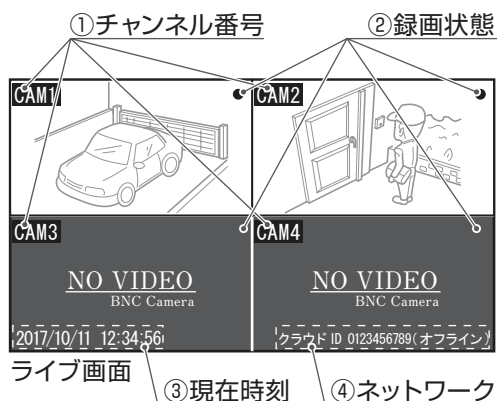
- ① レコーダー本体×1
- ② 電源アダプター (ケーブル長約1.5m) ×1
- ③ 電源アダプターケーブル (約1.5m) ×1
- ④ リモコン×1
- ⑤ 単4乾電池(テスト用)×2
- ⑥ USBマウス×1
- ⑦ ネジ (HDD固定用) ×4 ※予備
- ⑧ RS485用アタッチメント×1
※パンチルトカメラなどを接続する場合に使用
- ⑨ CD-ROM(win7/8.1/10対応)×1
- ⑩ 取扱説明書(保証書付き)×1



ライブ画面について

カメラ画面を4分割表示(初期設定)

- ①チャンネル (カメラ) 番号を表示します。
- ②録画状態:
 - ①通常録画(初期設定): ※HDDアクセスランプ(緑)点滅連続で録画する通常録画時に表示します。
 - 歩モーション検出: ※初期値では機能しません映像の変化を検知すると表示します。
 - 手動録画: 手動録画時に表示します。
マーク無し: ※HDDアクセスランプも消えます録画予定でスケジュールに設定をした時間以外の録画をしていない状態です。
- ③現在時刻: 年/月/日 時:分:秒
- ④ネットワークの接続状態などを表します。



※カメラを接続していない画面や、正しく接続されていない場合は、“NO VIDEO”と表示します。

4分割画面⇔1画面表示切替え(マウス操作の場合)
カーソル(マウス)を置いた画面上でダブルクリックまたはホイールクリックで1画面表示と4分割画面表示が切り替わります。

1画面⇒次の画面を表示

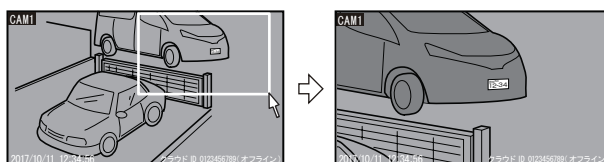
ホイールを手前方向に回すとCAM1→CAM2→CAM3→CAM4の順で、前方向に回すとCAM4→CAM3…と逆順で切り替わります。

カメラ画面自動切替え表示(オートシーケンス機能)

※設定方法は ➡ 42

指定部分を拡大表示 (マウス操作の場合)

1画面表示状態で拡大したい部分にカーソル(マウス)をドラッグで拡大表示します。



拡大画面を終了するには、ダブルクリックで4分割画面表示、またはホイール操作で次の画面を表示します。

※録画映像には影響しません。

再生画面でも指定部分を拡大表示可能です。
拡大表示は映像処理をおこなうため、機器に負荷がかかります。ドラッグの範囲によっては表示に時間がかかる、画面がゆがむ、指定範囲が拡大されない場合がありますが、不具合ではありません。

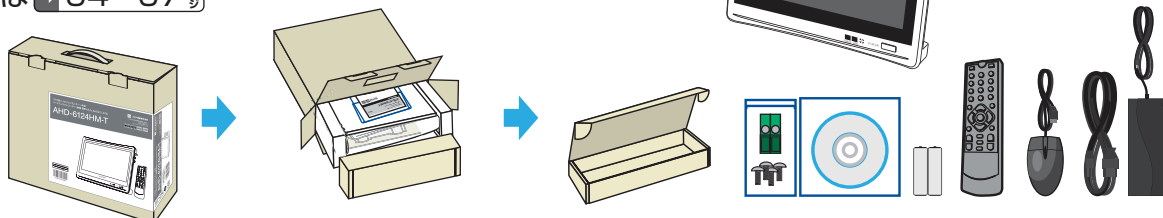
※マウス操作について 詳しくは ➡ 11

はじめる手順

手順1 箱をあける

『必ずお読みください』の内容をご確認の上、
『梱包内容の確認』にて付属部品の確認を
おこなってください。

※詳しくは▶04~07



手順2 設置する

『お使いになる前に』を参考に機器を安定し
た場所に設置します。



手順3 電源を入れる

電源アダプターを接続します。

1. “ピッ”と起動音が鳴ります。
2. 電源表示ランプが赤く点灯します。
3. オープニング画面表示後、ライブ画面、ログイン画面が表示されます。



オープニング画面



ライブ画面（カメラ接続前）



ログイン画面

手順4 カメラの接続（接続後、自動で録画開始）

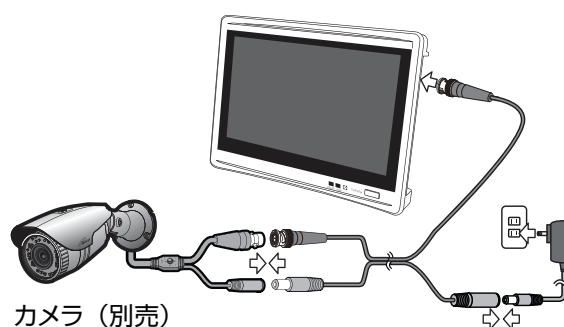
カメラの映像ケーブル（場合により音声ケーブル）を
接続し、映像を確認します。

カメラを認識すると、自動で録画を開始します。

録画中はHDDアクセスランプ（緑）が点滅します。

※映像が映らない場合はカメラ端子の接続や
ACアダプターの接続などをご確認ください。

詳しくは▶12 ▶27

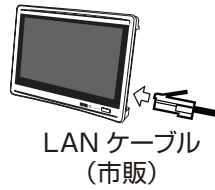


カメラ（別売）

はじめる手順(つづき)

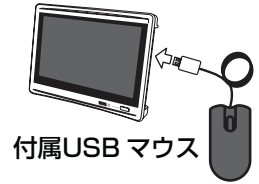
手順5 ネットワークケーブルの接続

※ネットワーク機能を使用しない場合は必要ありません。後から設定可能です。



手順6 USBマウスの接続

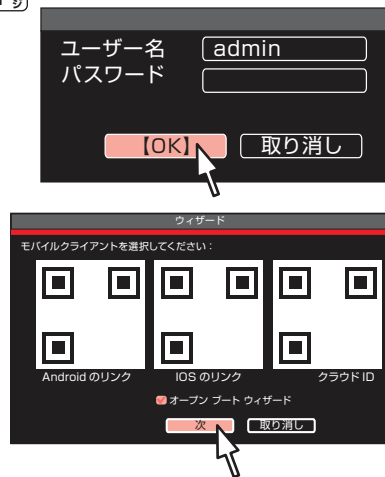
本機にはリモコンが付属しますが、直感的に操作できるUSBマウスのご使用をおすすめします。



手順7 『最初の設定』をする

初めて起動する場合や工場出荷時設定時、ファームウェアの更新時の設定です。
※次回起動時には表示されません。

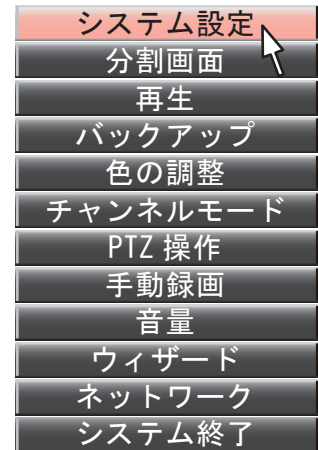
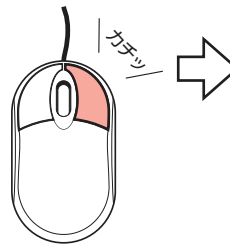
※詳しくは ▶ 14



手順8 設定を変更する

基本設定や録画設定の変更をおこなうには、USBマウスを右クリックでメインメニューを開き、[システム設定]をクリック、設定画面を開きます。

※詳しくは ▶ 16



手順9 録画映像の再生

USBマウスを右クリックでメインメニューを開き、[再生]をクリック、再生画面を開きます。

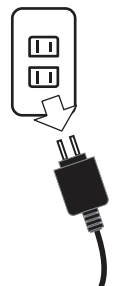
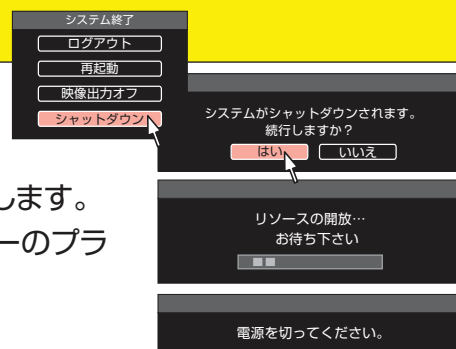
※詳しくは ▶ 18



手順10 本体の電源を切る

メインスイッチはありません。

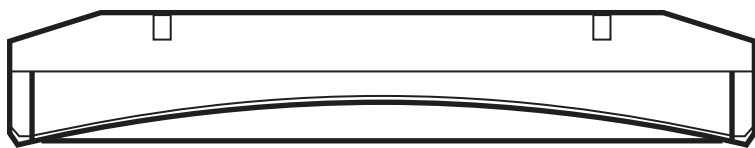
USBマウスを右クリックでメインメニューを開き、[システム終了]をクリック、[シャットダウン]をクリックします。『電源を切ってください。』の表示後に、電源アダプターのプラグを抜き電源を切ります。



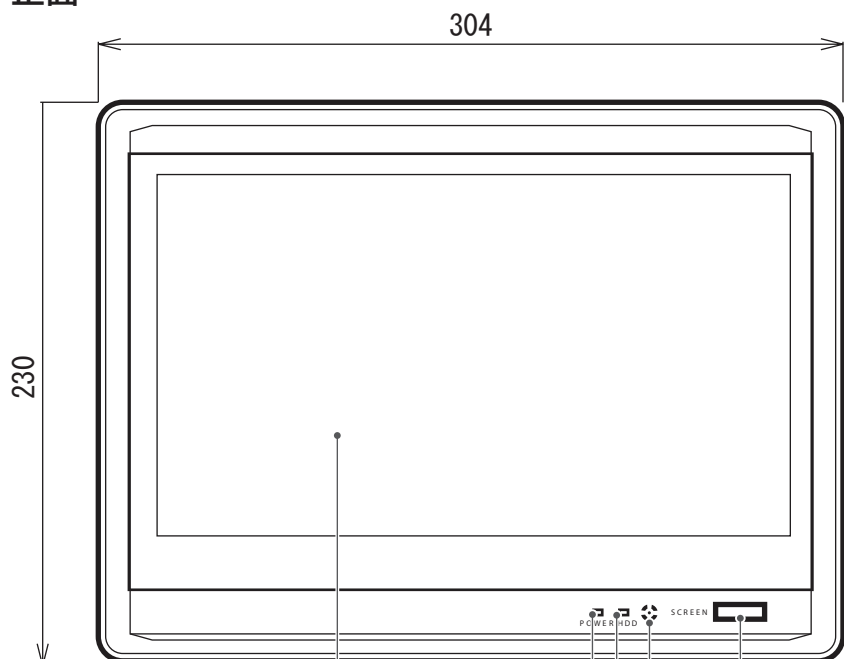
お使いになる前に

各部の名称

上面



正面



液晶画面

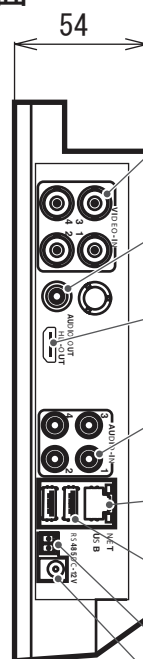
モニターON/OFFボタン

リモコン受光部

HDDアクセス ランプ(緑)

電源表示 ランプ(赤)

側面



映像入力端子
(BNC×4ch)

音声出力端子
(RCA×1ch)

映像音声出力端子
(HDMI)

音声入力端子
(RCA×4ch)

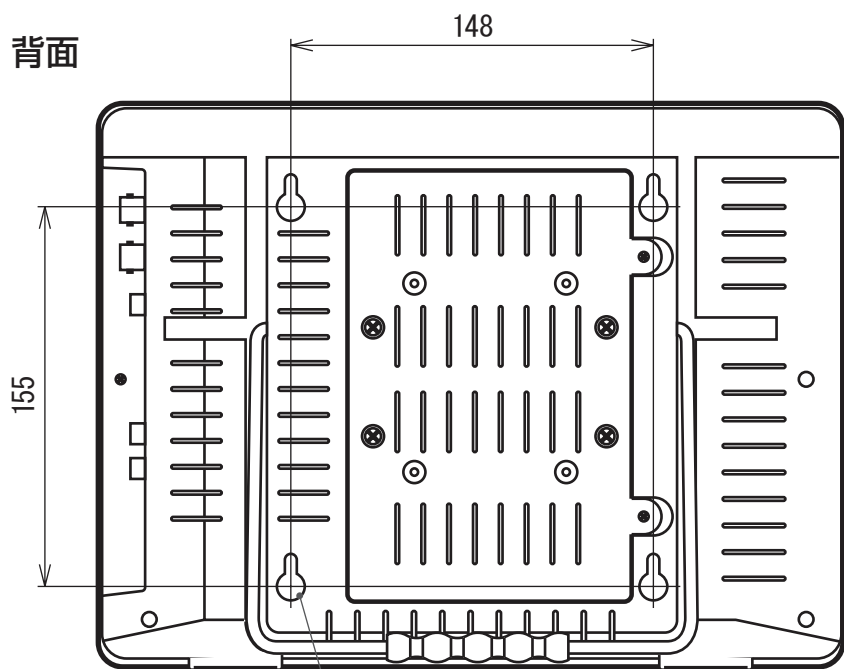
ネットワーク
接続端子(LAN)

USB接続端子
(×2)

RS-485端子

電源端子
(DC12V)

背面

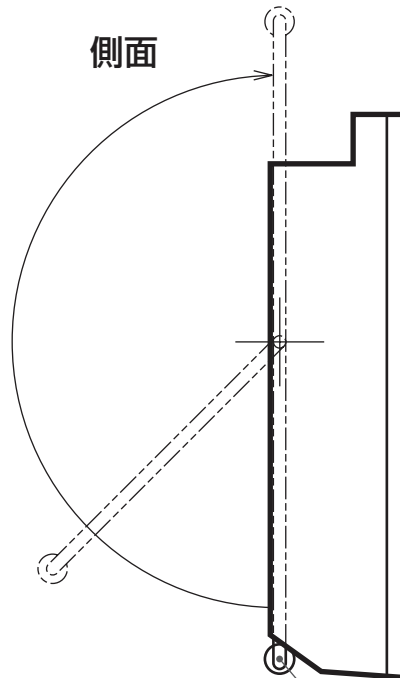


壁掛け用穴(有効ネジ頭径 約6mm~10mm)

※壁掛け用ネジは別途ご用意ください。

VESA規格に対応していません。

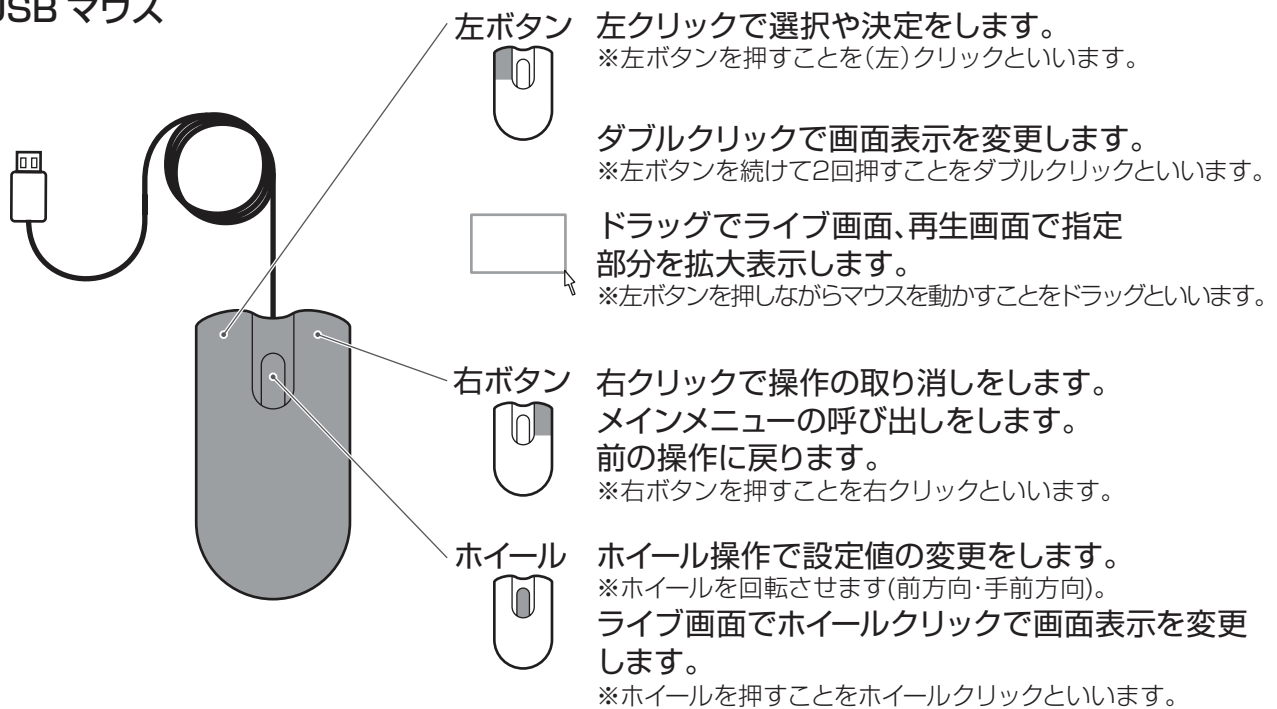
側面



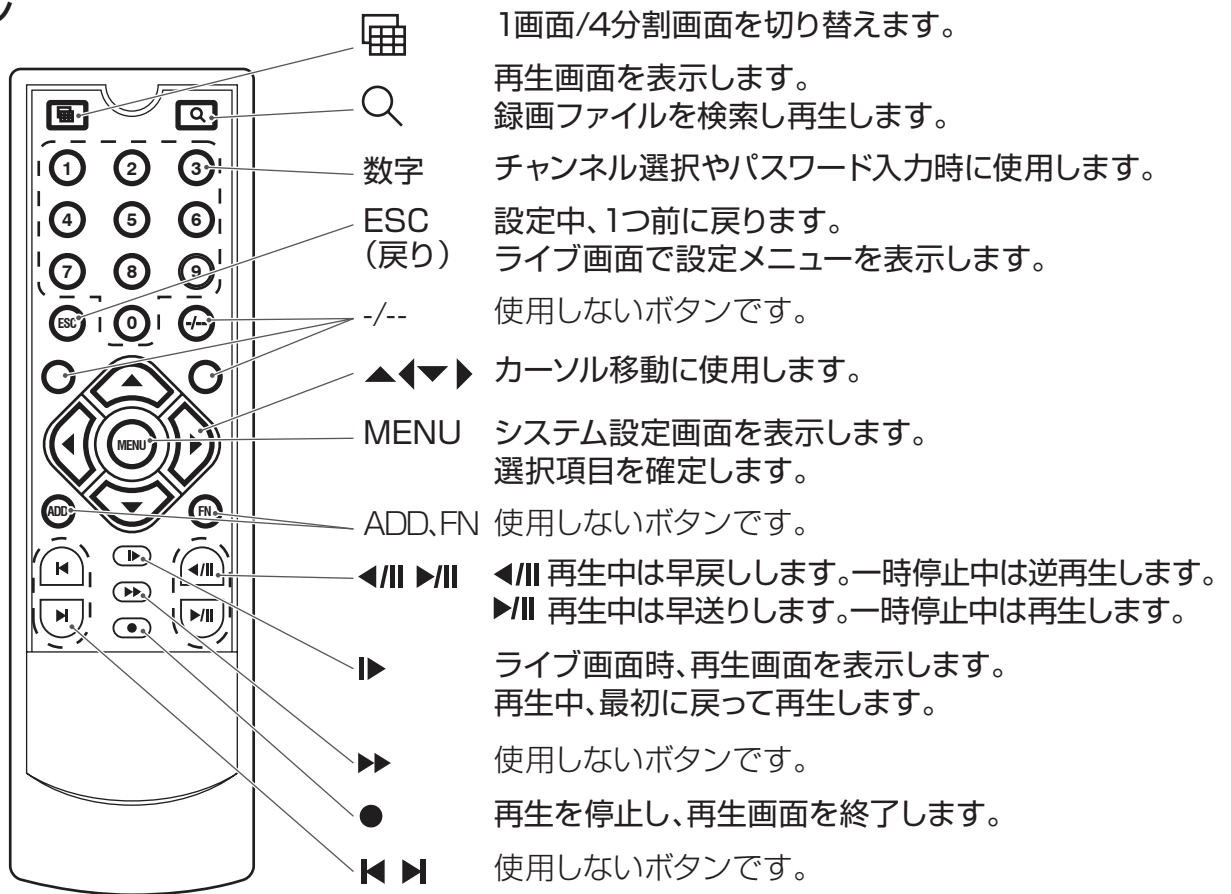
スタンド

各部の名称

USB マウス



リモコン



【困ったら】

キー音を消すには

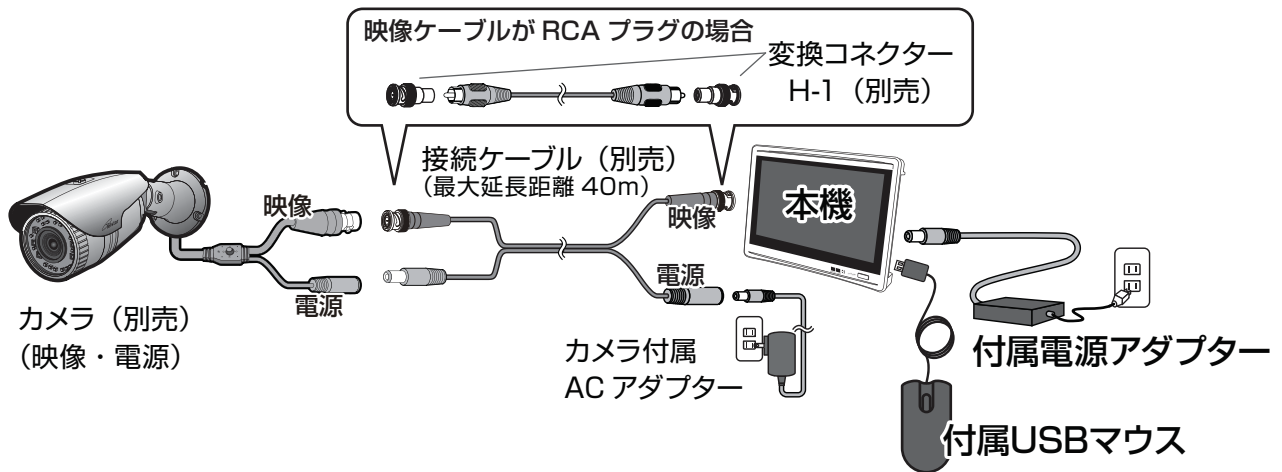
[メインメニュー]>[システム設定]>[基本設定]を開き、
[キー音]を[有効]から[無効]に変更します。
※キー音の音量調節はできません。

複数台同時にご使用いただく場合

USBマウスでの操作をおすすめします。
※本機を複数台同時に使用する場合、リモコンと本体の個別設定はできません。

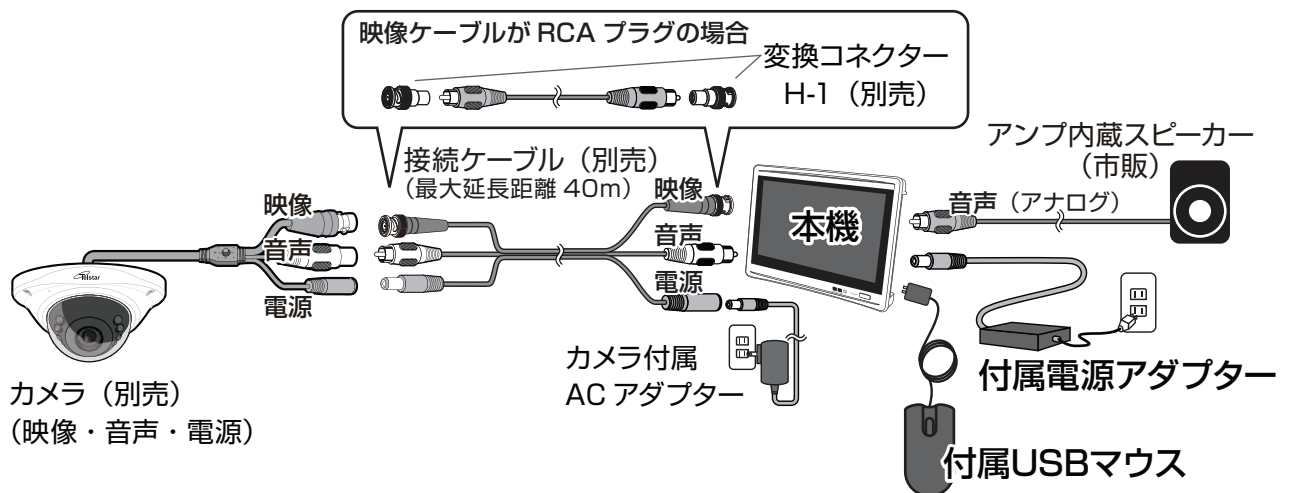
接続例

AHDカメラ、アナログカメラ(CVBS)と接続する場合



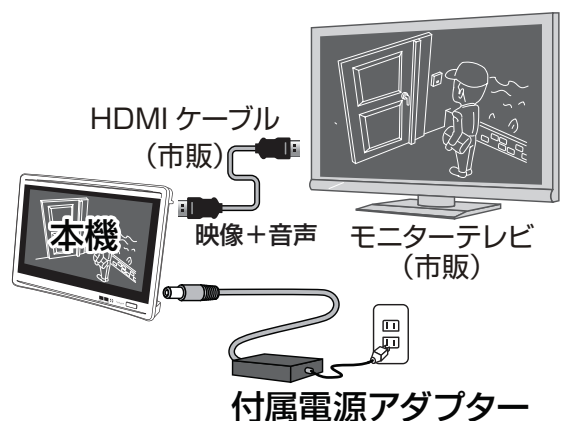
マイク付きカメラと接続する場合

本機はスピーカーが内蔵されていないため、マイク付きカメラの音声を聞くには音声出力端子 (アナログ) にアンプ内蔵スピーカー (市販) を接続するか、HDMIケーブル (市販) でモニターテレビ (市販) と接続します。*音声を記録する場合は設定が必要です。*詳しくは [▶22](#)



モニターテレビ(市販)と接続する場合

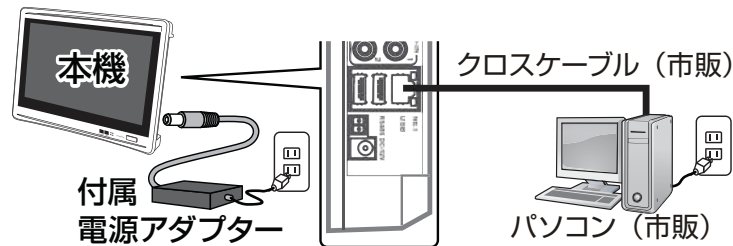
HDMIケーブル(市販)を使用し、モニターテレビ(市販)と接続します。映像は本機と接続したモニターテレビ(市販)の両方に映ります。モニターテレビ(市販)のスピーカーでマイク付きカメラの音声を聞くことができます。モニターON/OFFボタンで本機の画面のみを消すこともできます。



接続例(応用編)

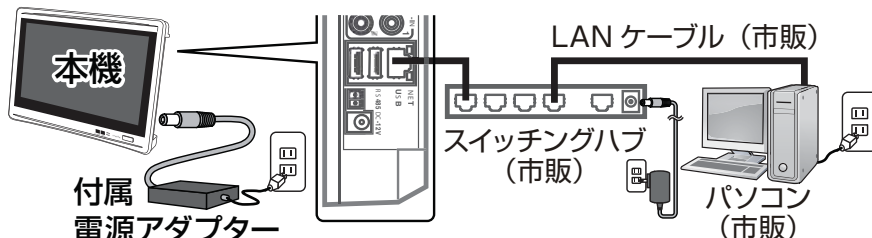
LAN 接続

本機とパソコンを直接つなぐ場合



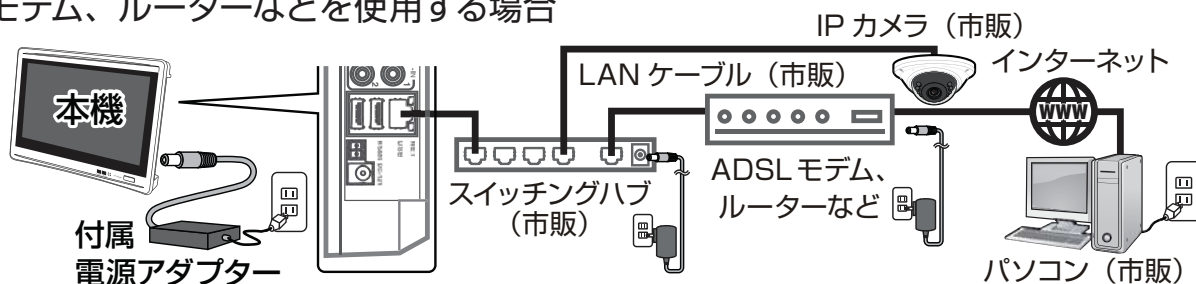
LAN 接続

スイッチングハブを使用する場合



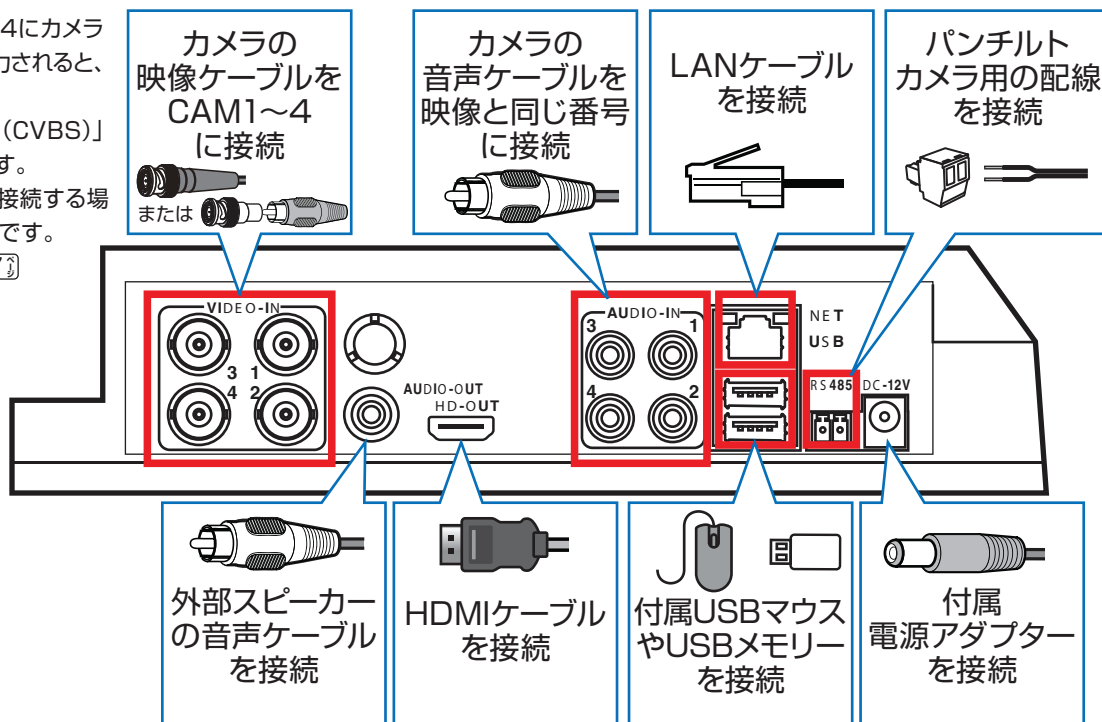
インターネット接続

ADSLモデム、ルーターなどを使用する場合



機器の接続について

※チャンネル1から4にカメラの映像信号が入力されると、「AHDカメラ」や「アナログカメラ(CVBS)」を自動認識します。
 ※CVI、IPカメラを接続する場合は設定が必要です。
 ※詳しくは [27](#)



※本機はスピーカーが内蔵されていないため、外部スピーカーで音声を聞く場合に接続します。

※映像及び音声をモニターテレビに出力します。

※バックアップする場合にUSBメモリーを接続します。

お使いになる前に

最初の設定(ウィザード)

(初めて起動する場合や工場出荷時設定時、ファームウェアの更新時の設定)

1.

起動後、ログイン画面が表示されます。工場出荷時の設定では、ユーザー名に [admin] が表示されます。



※パスワード未入力のままログインします。
パスワードは後で設定できます。

[【OK】] をクリックし、
[ウィザード] を開きます。

【初めて起動する場合や工場出荷時設定時、チャンネルモード設定時、ファームウェアの更新時の設定】 ※次回起動時には表示されません。

2. ウィザード

スマートフォンや PC でカメラの映像を見る場合の設定画面です。初回は設定しません。



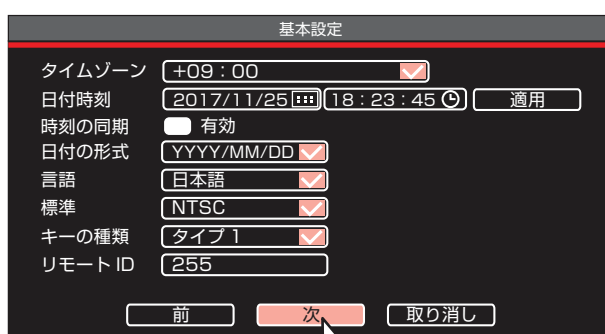
[次] をクリックし、
[基本設定] を開きます。

3. 基本設定

日付時刻などを設定します。

※詳しくは [▶26](#)

[次] をクリックし、
[ネットワーク] を開きます。

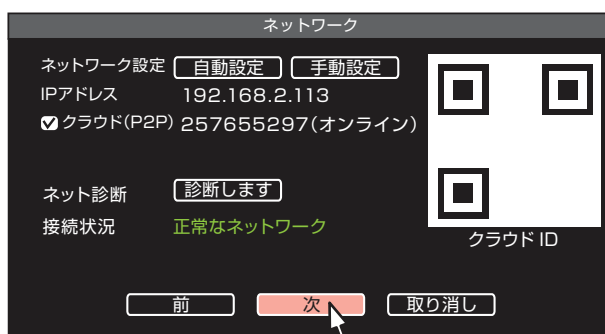


4. ネットワーク

ネットワークの接続状態が表示されます。ネットワークに接続しない場合は [次] をクリックします。自動的に接続状況を診断し、状態を表示します。

※詳しくは [▶29](#)

[次] をクリックし、
[チャンネルモード] を開きます。



最初の設定(つづき)

5. チャンネルモード

カメラのチャンネルモードの設定をします。初期設定で有線カメラ4台を自動認識するため、モニターにカメラ映像が映っていれば接続成功です。
※詳しくは [▶27](#)

[次] をクリックし、
[エンコード設定] を開きます。

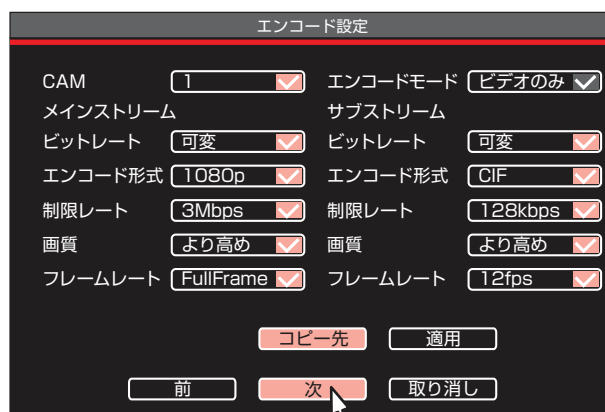


6. エンコード設定

カメラごとに画質やフレームレートなどの設定をします。※詳しくは [▶22](#)

[次] をクリックし、
[HDD設定] を開きます。

※初期設定時の録画時間の目安は [▶44](#)

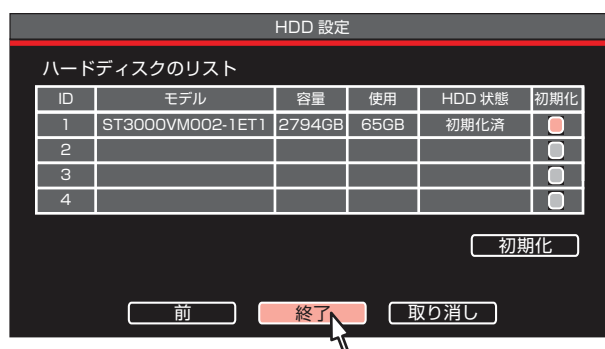


7. HDD設定

ハードディスクの状態を表示します。

※詳しくは [▶38](#)

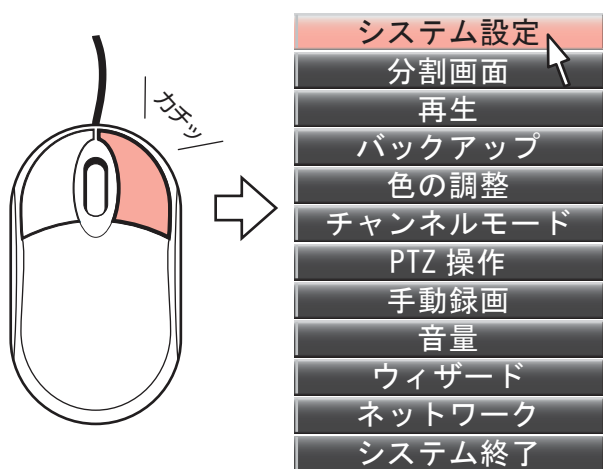
[終了] をクリックし、
設定を終了します。



※設定後にもう一度この設定画面を開くには
[メインメニュー]>[ウィザード] をクリックします。

メインメニューについて

ライブ画面表示時、マウスを右クリックで、メインメニューを表示します。



【機能説明】

システム設定

[基本設定]

[基本設定]、[時間設定]

[HDD 設定]、[画面設定]

[エラー時の設定]

[チャンネル設定]

[エンコード設定]、[PTZ 設定]、

[チャンネル OSD]、

[ビデオ検出]、[ビットレート]

[録画設定]

[録画予定]、[センサの設定]

[ネットワーク設定]

[ネットワーク設定]、[DDNS]、

[FTP]、[PPPoE]、[3G]、

[E-Mail]

[システム管理者]

[バージョン情報]、[HDD 情報]、

[システムログ]、[ユーザー管理]、

[アップグレード]、[メンテナンス]、

[工場出荷時設定]

分割画面

カメラを4画面表示(初期設定)または1画面表示(カメラ番号1~4より指定)します。
※詳しくは [07](#)

再生

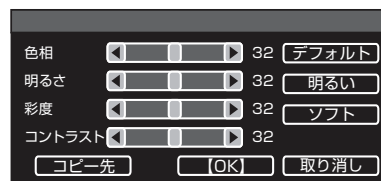
録画映像の再生メニュー画面です。録画ファイルのタイムラインを左クリックでファイルが再生します。
※詳しくは [18](#)

バックアップ

USBメモリーに映像をバックアップする場合の設定画面です。
※詳しくは [19・25](#)

色の調整

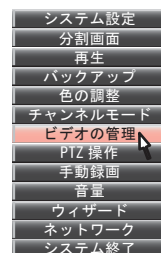
モニターの色合い調整画面です。[色相]、[明るさ]、[彩度]、[コントラスト]を調整します。[明るい]、[ソフト]、[デフォルト]で簡単に設定可能です。設定内容を指定したカメラに複製(コピー)できます。
※1~64段階で設定可能(初期値32)。



チャンネルモード

カメラ(オート/AHD/CVI/IP)の設定画面です。

※IPカメラを使用する場合
(ミックスモード、NVRモード)
は「ビデオの管理」がメインメニューに追加表示します。



※詳しくは [27](#)

メインメニューについて(つづき)

PTZ 操作

UTC対応カメラ※1やPTZカメラのOSDメニューの操作画面です。※2

※1 弊社製AHDカメラのみ(TR-H210 は非対応)

※2 一部機能の設定・変更に対応しない場合がございます。

1. 操作したいカメラを 1 画面表示します。
2. [UTC 操作] をクリック、操作画面とカメラのメニュー操作画面が開きます。



※メニュー操作画面が開かない場合は [決定] ボタンを押します。

3. [上]、[下]、[左]、[右]、[決定] ボタンで設定します。

※設定方法はカメラの取扱説明書をご覧ください。

手動録画

手動録画の設定画面です。録画するチャンネル (1 ~ 4) を任意選択します。任意のタイミングで録画の開始・停止をします。他の録画方法より優先して録画をします。



音量

カメラの音声出力 (アナログ) の音量を調節します。

音量小 ◀■■■■▶ 音量大

ウィザード

『最初の設定』の設定画面です。

※詳しくは ▶ 14 ↕

ネットワーク

ネットワークの接続状態などを表示します。

※詳しくは ▶ 29 ↕

システム終了

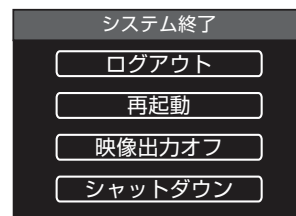
[ログアウト] : 使用を終える場合などにログイン状態を解除します。

[再起動] : システムを再起動します。

[映像出力オフ] : 本体モニターと外部映像出力 (HDMI) を停止します。マウス操作 (約2秒) すると映像出力が戻ります。

[シャットダウン] : 電源を切る前におこないます。

※操作後に設定操作をする場合、ログイン画面が開きます。



メインメニューを閉じる

右クリックで、メインメニューを閉じます。

映像の再生

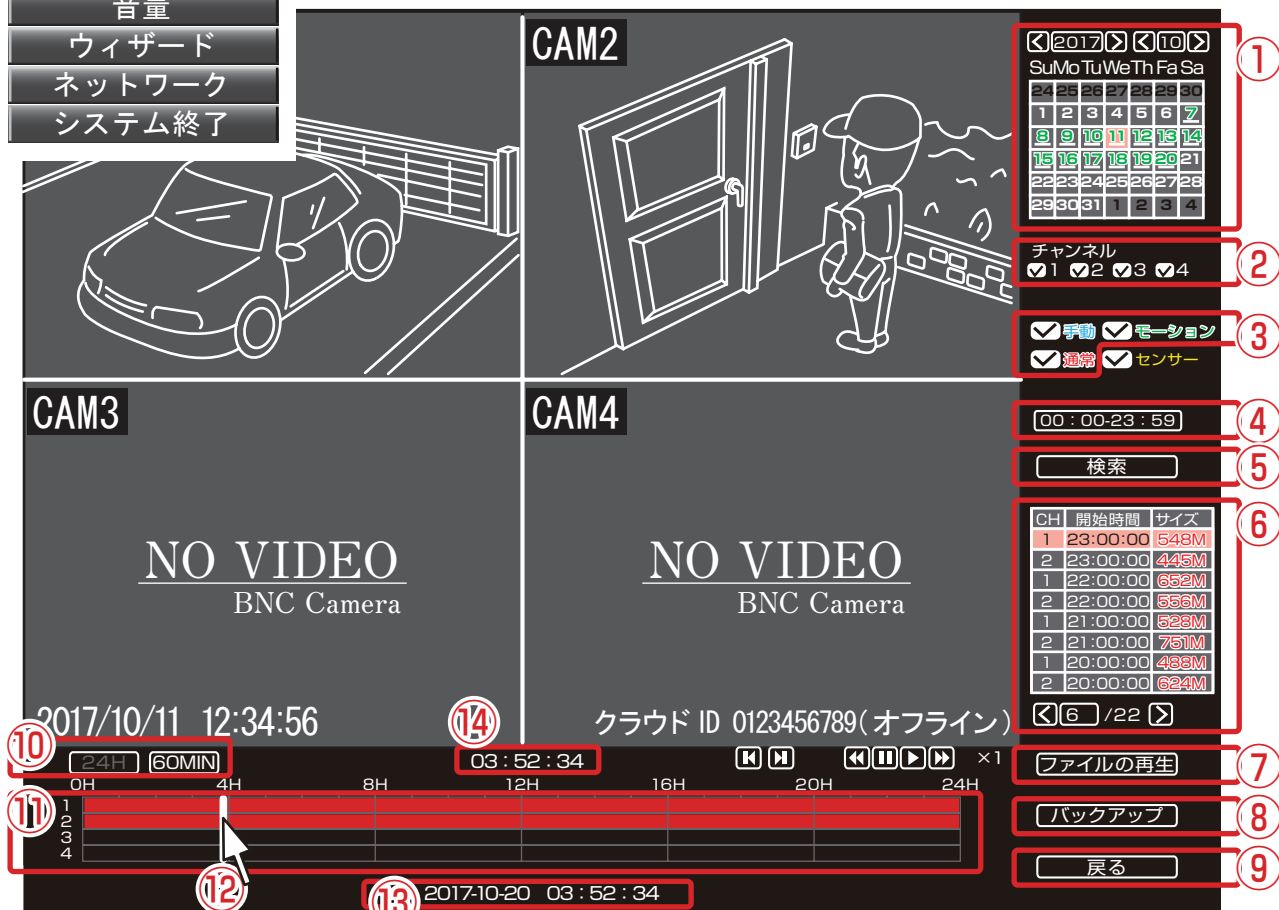
システム設定	
分割画面	
再生	5分
バックアップ	10分
色の調整	30分
チャンネルモード	マニュアル検索
PTZ操作	
手動録画	
音量	
ウィザード	
ネットワーク	
システム終了	

※直前の映像を見る場合、5分、10分、30分から選択します。

録画したファイルの再生画面です。

[メインメニュー]を表示し、
[再生]⇒[マニュアル検索]をクリックで、
「再生」画面を開きます。
時間・録画方法を指定して検索したファイル
一覧⑥から再生する方法と、タイムライン⑪から
再生する方法があります。

※画面をダブルクリックで4分割画面⇄1画面の切替え
可能です



時間範囲検索⇒④

時間を範囲指定して録画ファイルを検索することができます。

1. カレンダー①から日付(録画ファイルがある日にアンダーライン表示)を選びます。
2. チャンネル②、録画方法③を設定します。
3. 時間指定④を設定し、検索⑤をクリックします。
4. 録画ファイル一覧⑥から見たいファイルを選択し、ファイルの再生⑦をクリックします。
5. 録画ファイルを再生します。

【映像が止まる症状について】


4画面で再生中に一部映像がフリーズする場合がありますが、各画面の処理速度が追いつかないため故障ではありません。1画面表示では止まらず再生します。

タイムライン検索⇒⑪

タイムライン上から録画ファイルを検索することができます。

1. チャンネル②、録画方法③を設定します。
2. カレンダー①から日付を選び、ダブルクリックします。
3. タイムライン⑪上に録画状態を表示します。録画ファイルの最初から再生します。
4. タイムライン上のスライダー⑫を動かす、またはクリックで再生位置を変更します。
※タイムライン上にマウスを置くと、その時刻⑬を表示します。日時表示切替⑩で60分表示に切替え可能です。

映像の再生(つづき)

- ①カレンダー：年、月、日の指定をします。
録画ファイルのある日付にはアンダーバーを表示します。
- ②チャンネル(初期設定は全てチェック)：
カメラ接続チャンネル番号を選択します。
見ないカメラのチェックを外します。
- ③録画方法(初期設定は全てチェック)：
[手動]、[モーション]、[通常]より選択します。
※[センサー]は使用しない項目です。
- ④時間指定(初期値は 00:00-23:59)：
検索時間範囲を設定します。
[時]、[分]をクリック、 キーボードを表示し、
数値を変更します。
- ⑤検索：クリックで検索条件の録画ファイルを一覧に表示します。
- ⑥録画ファイル一覧：
一度に 8 つのファイルを表示します。8 つ目以降は [<(戻り)][>(送り)] でページを表示し、見たいファイルを選択します。
- ⑦ファイルの再生：
指定ファイルを再生します。
- ⑧バックアップ：
指定ファイルをバックアップします。

- ⑨戻る：再生画面からライブ画面に戻ります。
- ⑩日時表示切替：
[24H] で 24 時間表示に、
[60MIN] で 60 分の詳細表示になります。
- ⑪タイムライン：録画ファイルを表示します。
- ⑫スライドバー：再生位置を表示します。
- ⑬[年：月：日：時間：分：秒]：
タイムライン上にマウスを乗せると、
その時刻情報を表示します。
- ⑭[時間：分：秒]：
再生ファイルの時間情報を表示します。

【ボタンの説明】

- ◀ 数分前を再生 ▶ 数分先を再生
- ◀◀ 巻戻し再生(×1、×2、×4、×8)
- ⏸ 一時停止 ▶ 録画ファイルの最初から再生
- ▶▶ 早送り再生(×1、×2、×4、×8)

※早送り再生は1秒単位で、巻き戻し再生は2秒単位で進みます。
※一時停止ボタンを押すと⑭のカウンターは[00:00:00]と表示されますが、もう一度再生ボタンを押すと続きから再生され、再生ファイルの時間情報を表示します。

直近の録画ファイルの再生

直近(5分前・10分前・30分前)の録画ファイルを再生できます。

- 1.[メインメニュー] を表示し、
[再生]⇒[5分]、[10分]、[30分]から選択、
クリックします。
- 2.録画ファイルを再生します。

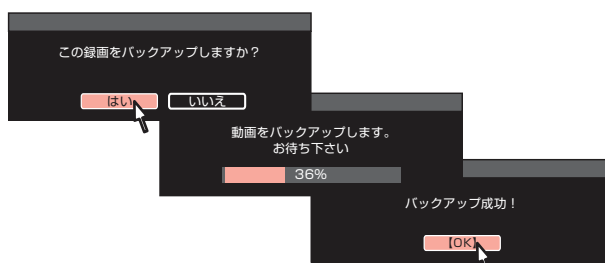
【困ったら】再生中にマウスの操作ができなくなった
リモコンの「ESC」ボタンで画面をアウトし、始めから操作します。

映像のバックアップ(USBメモリーに録画映像を保存する)

検索した録画ファイルをファイルごとにバックアップします。

1. カレンダー①から日付を選びます。
2. チャンネル②、録画方法③を設定します。
3. 時間指定④を設定し、検索⑤をクリックします。
4. 録画ファイル一覧からバックアップしたい録画ファイルをクリックします。
- 5.USBメモリーなどを差し込んで、
[バックアップ]をクリックで、バックアップを開始します。

※USBメモリー(128GB以下)、外付けHDD(500GB以下 FAT32・コンセントから電源供給タイプ)にバックアップ可能。



複数ファイルをまとめてバックアップしたい場合や、ファイルの一部をバックアップしたい場合は、[メインメニュー]>[バックアップ]が便利です。

※リモコンでバックアップ作業はできません。

※詳しくは  25 

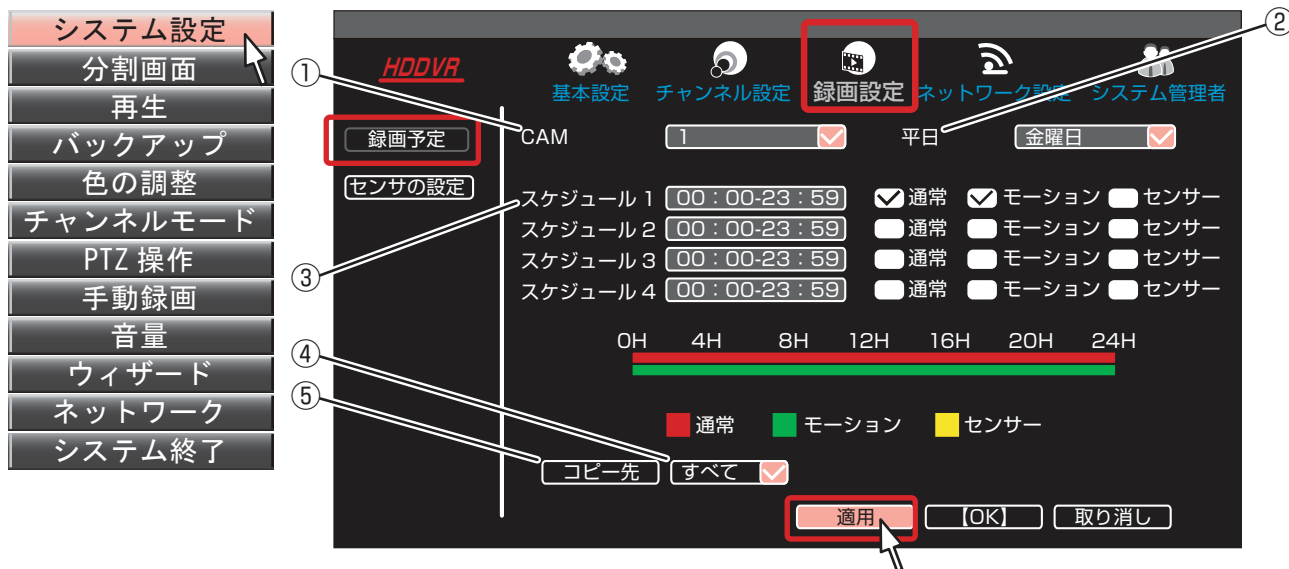
録画予定・録画方法を変更する

(録画予定・通常録画・モーション録画)

録画のスケジュール設定をします。カメラごとに録画時間や録画方法を設定できます。

設定内容を、指定したカメラに簡単に複製(コピー)できます。

- 1.[メインメニュー] を表示し、[システム設定]をクリックし、設定画面を開きます。
- 2.[録画設定]をクリックし、[録画予定]を開きます。

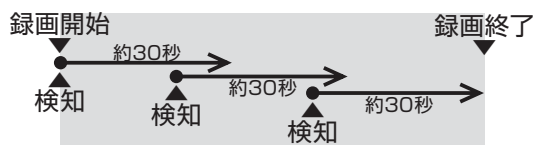


必要な項目の設定を変更して、[適用]をクリックし、設定を確定します。

- ①CAM: 設定するカメラを選択します。
- ②平日: 設定する曜日を[日曜日]~[土曜日]と[毎日]から選択します。
- ③スケジュール1~4: 録画スケジュールを4つの時間帯まで設定できます。
[通常]または[モーション]を必ず選択します。両方の選択も可能です。
タイムラインに設定内容が反映されます。
- ④カメラの選択: ①で選択したカメラの設定内容を、指定したカメラに複製できます。
コピー先のカメラを[1]~[4]、[すべて]から選択します。
- ⑤コピー先: クリックで、選択したカメラに設定を複製します。

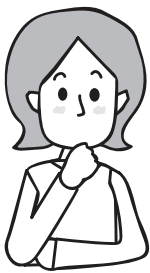
備考:

- [通常 (録画)]: 連続で録画します。
※録画ファイルは〇時59分59秒で区切れ、保存されます。まる1日のファイル数は24になります。
- [モーション (録画)]: 映像の変化を検知すると約30秒間録画します。
※録画秒数を変更することはできません。
※録画ファイルは検知の時点から約30秒増加し、ファイルを作ります。ただし、〇時59分59秒で区切られ保存されます。



- モーションの検知範囲の[エリア編集]や[感度]設定は[チャンネル設定]>[ビデオ検出]へ。
- [センサー]: 使用できない機能です。
- 手動録画 (任意のタイミングで録画) は [メインメニュー] > [手動録画] へ。
※従来のモーション録画機能に付随するプリ録画 (さかのぼって録画) する機能はありません。

タイプ別おすすめ設定1



らくらくおまかせタイプ

設定はよくわからないわ。
とりあえず使いたいよね。

おまかせ設定(初期設定のまま使用)で録画
本機は初期設定でカメラ1・2・3・4が24時間連続(通常)録画になっています。カメラを接続すると自動で録画を開始します。

【初期設定】

CAM:[1] (カメラ4台すべて録画)

※1台~3台でもすべて録画します。

平日:週のスケジュールは1週間すべて

スケジュール1:1日すべて通常録画

スケジュール 1	00:00-23:59	<input checked="" type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 2	00:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 3	00:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 4	00:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション



らくらく+(プラス) モーションタイプ

動きがあったときの映像を
効率的に見たいよね。

通常録画にモーション録画を追加

初期設定ですべてのカメラを24時間連続(通常)録画で、さらに映像に変化があったときに録画する[モーション]設定を追加します。

再生画面で[モーション]のみを選択、検索すれば、効率的に再生できます。

【設定変更内容】

CAM:録画するカメラは4台すべて

※1台~3台でも全てのカメラを録画します。

平日:週のスケジュールは1週間すべて

スケジュール1:1日の予定は1日すべて

スケジュール 1	00:00-23:59	<input checked="" type="checkbox"/> 通常	<input checked="" type="checkbox"/> モーション
スケジュール 2	00:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 3	00:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 4	00:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション



予約した曜日と時間を録画タイプ

夜間と週末だけ
録画したい。

スケジュール設定を変更して録画する

月曜日から金曜日の営業時間以外に録画をしたい場合の設定方法です。

(月~金は0:00~8:59, 18:00~23:59,
土日は一日中0:00~23:59 を録画)

【おすすめ設定】

CAM:[1]

※カメラごとに設定が可能です。

平日:[毎日] (曜日ごとに設定可能)

※まずは、[毎日]で全体を設定します。

スケジュール 1	00:00-08:59	<input checked="" type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 2	18:00-23:59	<input checked="" type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 3	00:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 4	00:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション

CAM1の設定をCAM2~4にも設定します。

コピー先 すべて

つづいて、

平日:[土]を選択、設定を変更します。

スケジュール 1	00:00-08:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 2	18:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 3	00:00-23:59	<input checked="" type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション
スケジュール 4	00:00-23:59	<input type="checkbox"/> 通常	<input type="checkbox"/> モーション

CAM1の設定をCAM2~4にも設定します。

コピー先 すべて

さらに、

平日:[日]を選択、[土]と同様に設定します。

録画方法:通常

※[通常]または[モーション]、両方を組み合わせた設定ができます。[モーション]のみに設定した場合、設置環境によっては映像の変化を検知せず録画しない場合があるため、[通常]と組み合わせたのご使用をおすすめします。

録画設定を変更する

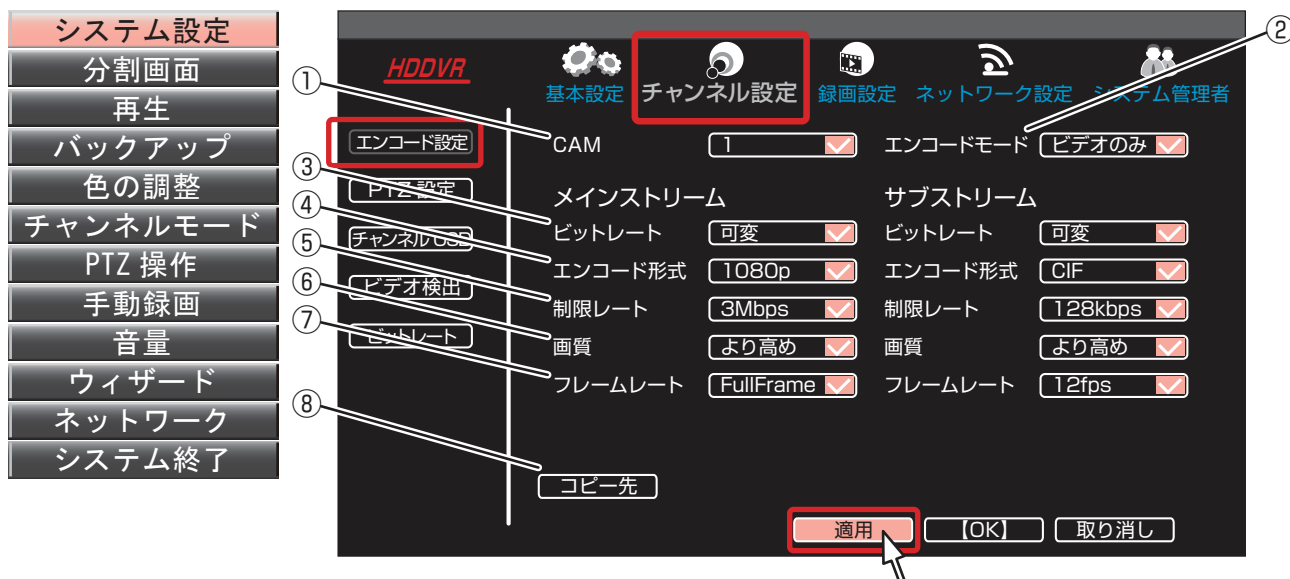
(エンコード設定・画質設定・フレーム設定)

カメラごとに画質やフレームレートの設定をします。メインストリーム(内蔵ハードディスク)とサブストリーム(ネットワーク)の設定ができます。

設定内容を、指定したカメラに簡単に複製(コピー)できます。

1.[メインメニュー]を表示し、[システム設定]をクリックし、設定画面を開きます。

2.[チャンネル設定]をクリックし、[エンコード設定]を開きます。



必要な項目の設定を変更して、
[適用]をクリックし、設定を確定します。

①CAM: 設定するカメラを選択します。

②エンコードモード:
[ビデオのみ(初期設定)]
[ビデオ+音声]マイク付きカメラの音声を記録する場合に選択します。

③ビットレート:
通常は[可変(初期設定)]に設定します。
[可変]シーンによって可変します。
[固定]シーンにかかわらず常に一定です。
[平均]シーンによって可変しますが、振幅を平均的に近づけます。

④エンコード形式:
録画解像度を選択します。
[QCIF][CIF][HD1][D1][WCIF][960H]
[720P][1080P-H][1080P(初期設定)]
[3M]から選択します。

備考:

- [1080P-H]は[1080P]のハーフサイズです。
- 録画解像度を720P以下にした場合は、FullFrameは25fpsです。720Pをこえる場合(1080Pなど)はFull Frameは15fpsになります。

⑤制限レート(ビットレート制限設定):
[64kbps][128kbps][384kbps]
[512kbps][786kbps][1Mbps][1.5Mbps]
[2Mbps][3Mbps(初期設定)][4Mbps]
から選択します。

⑥画質:
[より高め(初期設定)][高め][普通]
[やや低め][低め]から選択します。

⑦フレームレート:
1秒間に何枚の画面を表示するか、映像のなめらかさを設定します。
[1fps]~[Full Frame(初期設定)]
(1fps刻み)から選択します。
※数値が大きい程、映像は滑らかになります。

⑧コピー先:
設定した内容を、指定したカメラに複製します。クリックで、カメラの選択画面を開きます。コピー先のカメラを[1]~[4]、[すべて]から選択、[OK]をクリックします。

※アナログカメラ(CVBS)を接続時、初期設定は
④エンコード形式:720P、⑤制限レート:2Mbps、
⑦フレームレート:FullFrameが25fpsになります。

タイプ別おすすめ設定2



らくらく おまかせタイプ

設定はよくわからないわ。
とりあえず使いたいよね。

おまかせ(初期設定)で録画(設定変更無し)
本機は初期設定でカメラ1・2・3・4がきれいに録れる設定(1080p・フルフレーム)になっています。カメラを接続すると自動で録画を開始します。

【初期設定】AHD2.0カメラの場合

CAM:[1] (チャンネル番号)
エンコードモード:[ビデオのみ]
メインストリーム
ビットレート:[可変]
エンコード形式:[1080P] (200万画素)
制限レート:[3Mbps]
画質:[より高め]
フレームレート:[Full Frame] (15fps)

【初期設定】アナログカメラ (CVBS) の場合

CAM:[1] (チャンネル番号)
エンコードモード:[ビデオのみ]
メインストリーム
ビットレート:[可変]
エンコード形式:[960H] (約46万画素)
制限レート:[768kbps]
画質:[より高め]
フレームレート:[Full Frame] (25fps)

マイク機能付カメラの設定

【ビデオ⇒ビデオ+音声に変更】

CAM:[音声端子を接続した番号]を選びます。
エンコードモード:[ビデオ+音声]に変更します。



録画保存期間を 延ばしたいタイプ

今よりも録画できる期間を
延ばしたいな。

各設定を変更して期間を延ばす

録画解像度、制限レート、画質、フレームレートを変更します。

※各設定の数値やレベルを落とす代わりに、録画時間を延ばす方法です。

【設定例】AHD2.0カメラの場合

CAM:[1] (チャンネル番号)
エンコードモード:[ビデオのみ]
メインストリーム
ビットレート:[可変]
エンコード形式:[720P] (92万画素)
制限レート:[1.5Mbps]
画質:[高め]
フレームレート:[10fps]

※映像の見え方はご使用環境で大きく変わるため、録画を試して調整が必要です。

モーション録画の設定変更

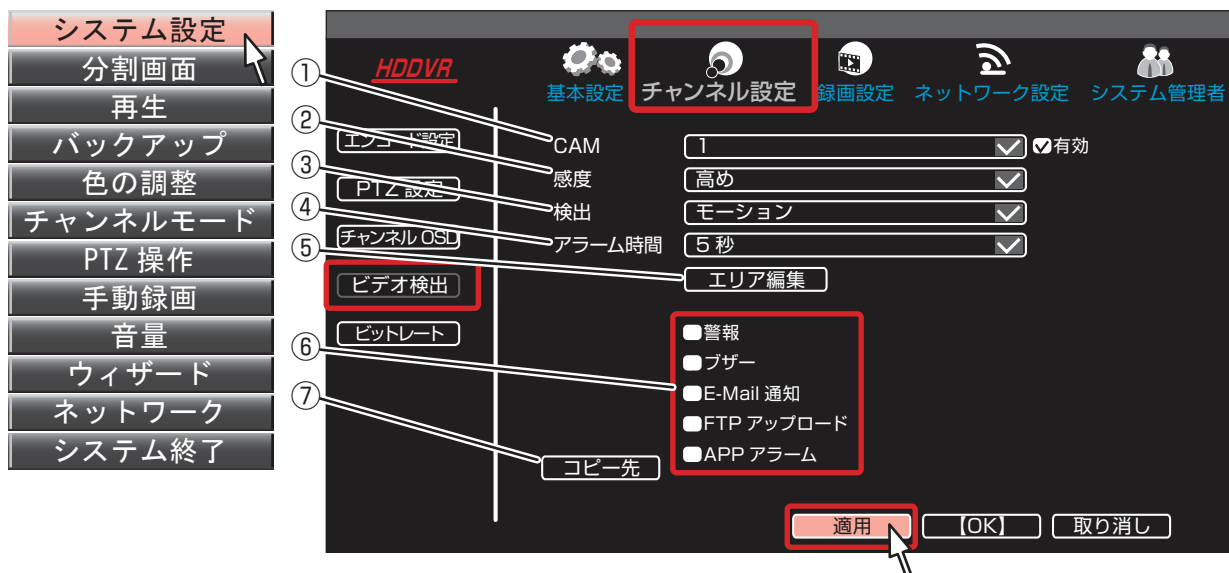
(感度設定・エリア設定)

モーション録画の設定をします。カメラごとに録画時間や録画方法を設定できます。

設定内容を、指定したカメラに簡単に複製(コピー)できます。

1.[メインメニュー] を表示し、[システム設定]をクリックし、設定画面を開きます。

2.[チャンネル設定]の[ビデオ検出]をクリックし、設定画面を開きます。



必要な項目の設定を変更して、[適用]をクリックし、設定を確定します。

①CAM: 設定するカメラを選択します。

有効 (初期設定): モーションが有効

有効: モーションが無効

※[録画設定]で[モーション]を選択した場合でも、設定を無効にした場合、モーションは働きません。ここでの設定を優先します。

②感度: [より高め][高め (初期設定)][普通][やや低め][低め]から選択します。

③検出: [モーション (初期設定)][ビデオブロック][ビデオロス][ビデオカバー]から選択します。

備考:

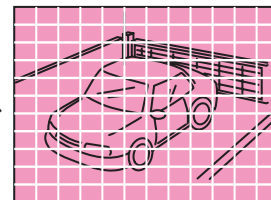
- [モーション]: 映像の変化を検知します。
- [ビデオブロック]: 映像の乱れを検知します。
- [ビデオロス]: 映像の途切れを検知します。
- [ビデオカバー]:

レンズが塞がれた状態を検知します。

④アラーム時間: [1秒][2秒][3秒][4秒][5秒][8秒][10秒][継続]から選択します。

⑤エリア編集:

クリックで、設定画面が開きます。初期設定では全エリア検知(赤)になっています。ブロックをクリックで、非検知エリア(グレー)に変更します。



クリック:

1ブロックごとに検知エリア(赤)、非検知エリア(グレー)を選択します。

右クリック:

[すべて選択(全エリア検知)](赤)、[すべてクリア(全エリア非検知)](グレー)、[戻る(1つ前の設定画面に戻る)]から選択します。

左ボタンでドラッグ:

全エリア非検知時(グレー)にドラッグで、選択範囲を検知(赤)に変更します。

⑥検出に対する挙動の選択をします。

[警報] [ブザー] [E-Mail通知([ネットワーク設定]>[E-Mail]で設定したメールアドレスに通知を送る)] [FTPアップロード([ネットワーク設定]>[FTP]で設定したFTPサーバーに通知を送る)] [APPアラーム(使用しません。)] から選択します。

⑦コピー先: クリックで、選択したカメラに設定を複製します。

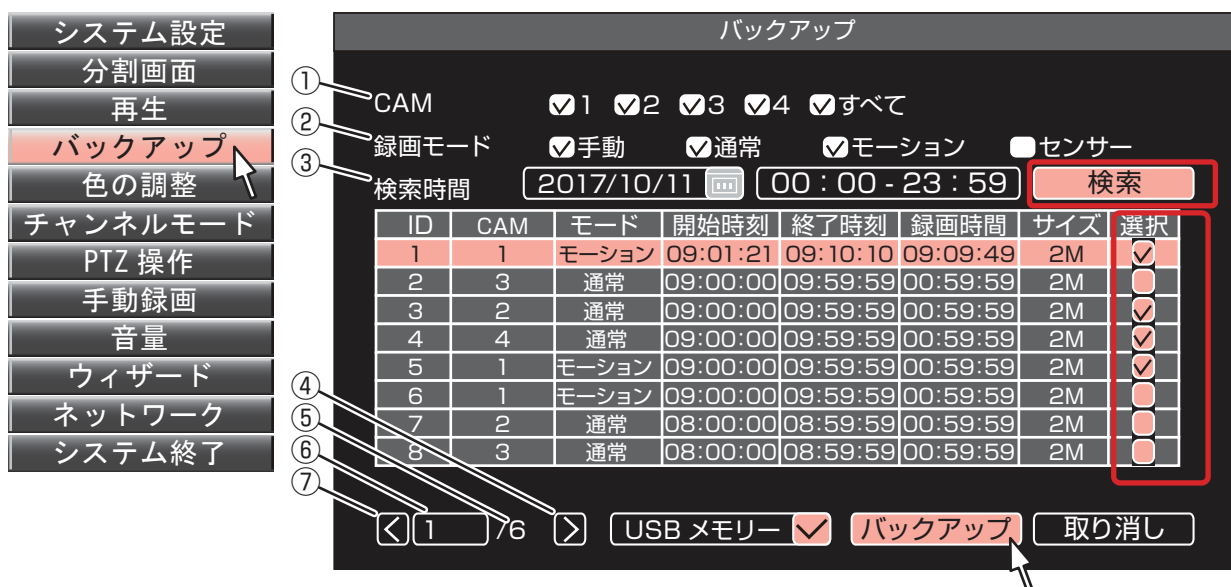
映像のバックアップ

USB 端子を介して USB メモリや外付け HDD にバックアップが可能です。「特定の日時」で検索や、「特定のカメラだけ」や「モーション録画だけ」などの条件を指定して検索が可能です。録画ファイルを部分的に抜き出してバックアップが可能です。

1.[メインメニュー] を表示し,[バックアップ] をクリックし、設定画面を開きます。

2.USB 端子に USB メモリや外付け HDD を接続します※。

※USB メモリ (128GB 以下)、外付け HDD(500GB 以下・FAT32・コンセントから電源供給タイプ) 対応。



[CAM]、[録画モード]、[検索時間]を設定し、[検索]をクリックで、リストに録画ファイルを表示します。

①CAM: カメラを選択します。

②録画モード: 録画方法を選択します。

③検索時間: 日にちと時間を指定します (分単位で指定が可能)。

※検索時間で指定した範囲と、実際の録画ファイルの時間にはズレがでます。指定時刻の前後数十秒をバックアップするためです。また、22:45~23:15で範囲指定した場合、バックアップファイルは23時をまたぐため、2ファイルになり、ファイル1が 22:43:30~22:59:59、ファイル2が 23:00:00~23:15:30となります。

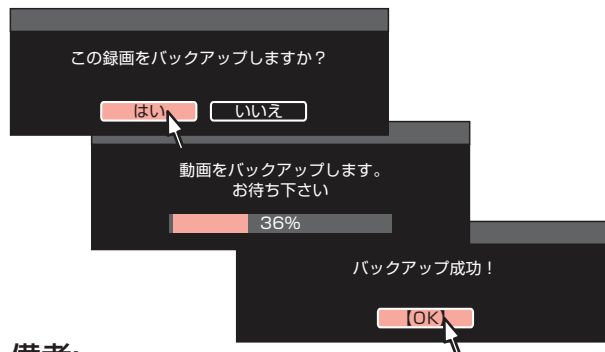
④[>]: 次のページに進みます。

⑤総ページ数を表示します。

⑥ページ番号を表示します。

⑦[<]: 前ページに戻ります。

録画ファイルを選択し、[バックアップ]をクリックします。

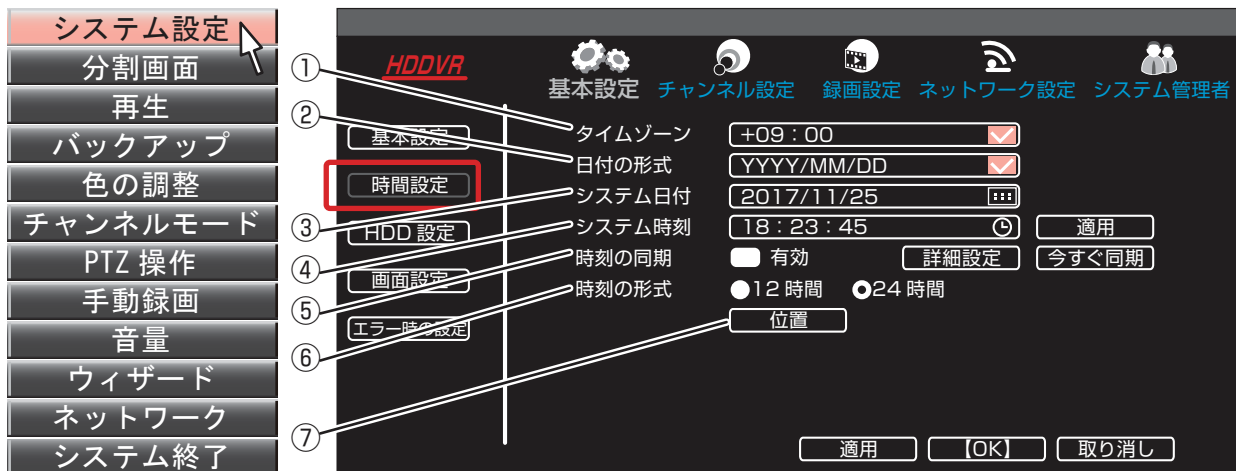


備考:

- USBメモリ(128GB以下)、外付けHDD (500GB以下・FAT32・コンセントから電源供給タイプ)対応。
- ※本機では外付けHDDのフォーマットができません。お手持ちのパソコンでFAT32形式でフォーマットしてください。
- 再生画面を確認しながら、その都度バックアップをする場合は[メインメニュー]>[再生]へ。
- [センサー]: 使用できない機能です。
- [バックアップ]をクリックしても表示が出ない場合は、USBメモリーがしっかりと差し込まれているかご確認ください。
- ※リモコンを使用してのバックアップ操作はできません。マウスを使用してください。

日時設定

[メインメニュー] > [システム設定] > [基本設定]をクリックし、[時間設定]を開きます。



①タイムゾーン

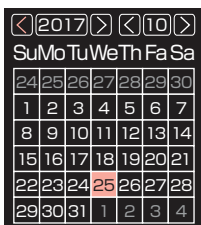
日本の時間帯「+09:00」（初期設定）を選択、変更はしません。

②日付の形式

日時の表示形式を設定します。
 [YYYY/MM/DD(年月日)] (初期設定)
 [MM/DD/YYYY(月日年)]
 [DD/MM/YYYY(日月年)]
 より選択します。

③システム日付

現在の日付を設定します。
 [:::]をクリック、カレンダーを表示し、日にちをクリックします。



④システム時刻

時刻の設定をします。[L]をクリック、キーボードを表示し、[時]、[分]を設定します。
 ※[秒]の設定は[はい]のタイミングで“00”になりますので、数値の設定はしません。



⑤時刻の同期 ([有効] 初期設定)

[有効]: チェックするとNTPサーバーの時刻と同期します。
 [詳細設定]: 接続するNTPサーバーの変更や、同期タイミングの設定ができます。

[今すぐ同期]: 同期を開始します。

⑥時刻の形式

[12時間]、[24時間 (初期設定)] から表記方法を選択します。

⑦位置

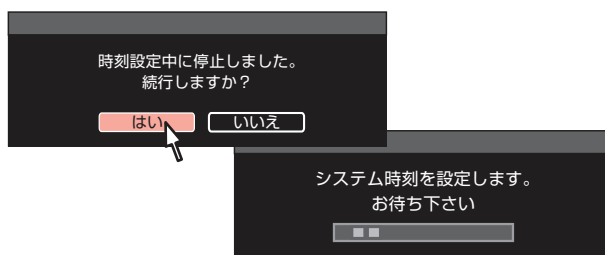
時刻の表示位置を変更できます。
 ※すでに他の表示 (ネットワーク情報など) がある場合は、位置変更はできません。

手動で時刻合わせをする

インターネットに接続をしていない場合の設定方法です。

必要な項目 (①~④、⑥、⑦) の設定を変更して、[適用]をクリックします。

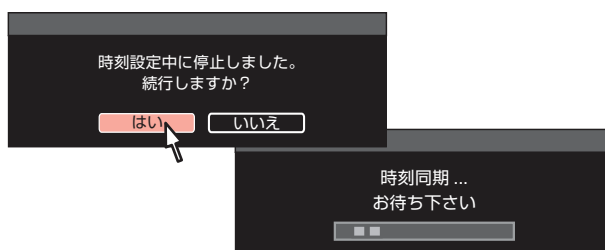
※[はい]をクリックしたタイミングで“00”秒からカウントを始めます。



自動で時刻合わせをする

インターネットに接続し、オンライン状態で使用できる機能です。

- ⑤時刻の同期の[有効]にチェックします。
- 必要に応じて[詳細設定]をし、[今すぐ同期]をクリックします。



チャンネルモード

(カメラの接続設定)

DVRモード、ミックスモード、NVRモードの設定画面です。

1.[メインメニュー] を表示し、[チャンネルモード] をクリックします。

2.マウスでスライダー①を動かして設定を変更します。

[OK] をクリックで設定を保存します。

※チャンネルモードを変更した場合、再起動となります。表示に従って操作してください。

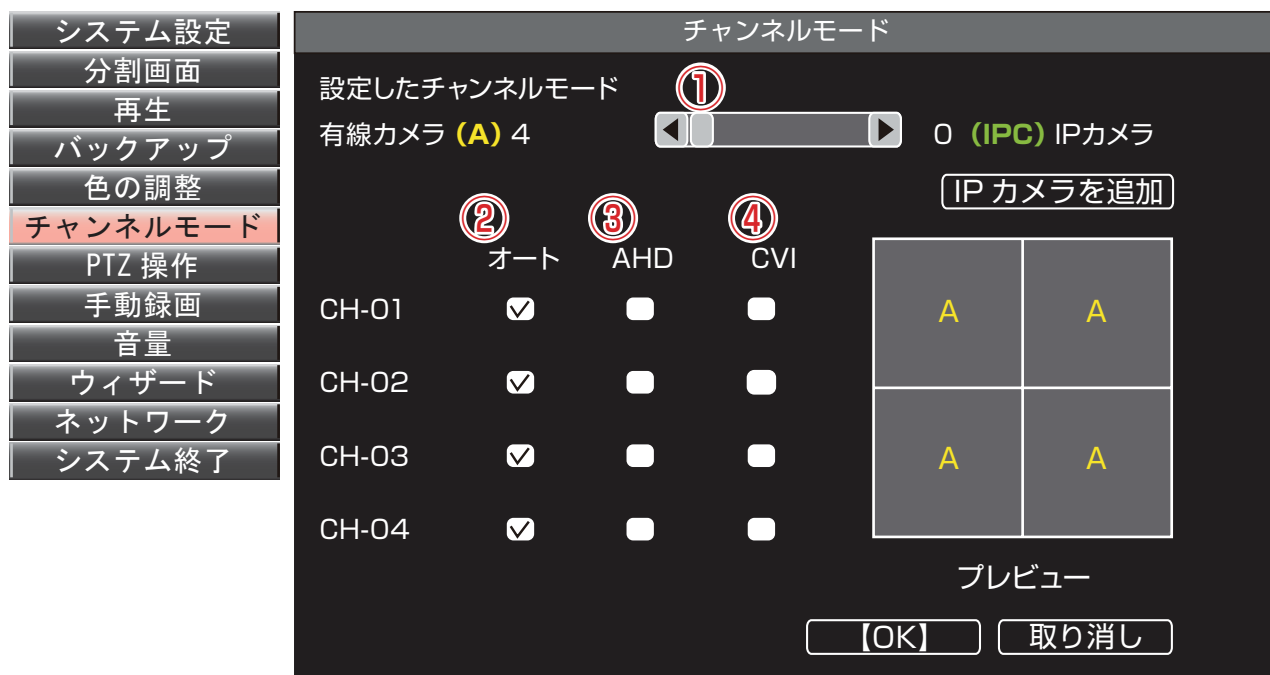
備考: チャンネルモードは、初期設定ではDVRモードになっています。

有線カメラは初期設定ではオート②にチェックが入っています。アナログカメラ (CVBS)、AHDカメラ、HD-TVIカメラを自動認識します。AHDカメラを接続しても認識されない場合や、UTCメニューの挙動が不安定な場合にAHD③にチェックを入れます。

HD-CVIカメラを接続する場合は、自動検出されないためCVI④にチェックを入れます。

IPカメラを追加する場合は、スライダー①で、NVRモードに変更します。カメラが表示されない場合は、IPカメラの番号を設定して再起動します。

ミックスモードは、有線カメラ1~3、IPカメラ3~1で設定できます。



DVRモード



ミックスモード



NVRモード

ビデオの管理

[チャンネルモード]でミックスモード、NVRモードを設定した場合に表示します。

(IPカメラを使用する)

IPカメラをCAM4に追加する場合を例に説明します (設定前にIPカメラを接続・起動します)。

- 1.[メインメニュー]を表示し、[ビデオの管理]をクリックします。
- 2.[リフレッシュ]をクリックします。[デバイス名]に IPカメラの名称が表示されます。
- 3.IPカメラを選択状態にして、ダブルクリックまたは[Oneを追加]をクリックすると、下段の表内に、デバイス名、IPアドレスが自動で表示されます。
- 4.[追加されたデバイス]で対象のカメラを選択状態にして[手動編集]をクリックすると、[IPチャンネルのParam]が開きます。
- 5.ユーザー名 (デフォルト: admin) とパスワード(デフォルト: 未入力)を入力し、【OK】をクリックします。5秒程でカメラ映像を画面に表示、ステータスに「成功を接続します」と表示します。

備考: [チャンネルモード]がDVRモードの場合は[ビデオの管理]項目は表示されません。
ミックスモードとNVRモードの時に設定可能です。
デバイス名にはIPカメラ名称が表示されます。

システム設定

分割画面

再生

バックアップ

色の調整

チャンネルモード

ビデオの管理

PTZ 操作

手動録画

音量

ウィザード

ネットワーク

システム終了

ビデオの管理

デバイス デフォルト

ID	デバイス名	IP アドレス	ポート	デバイス
1	IPCAM	192.168.6.10	80	ONVIF

リフレッシュ
One を追加
AutoAdd

◀ 1 /1 ▶

追加されたデバイス: 1 デバイスの残り: 0

CAM	デバイス名	IP アドレス	ステータス
1	アナログデバイス	--	--
2	アナログデバイス	--	--
3	アナログデバイス	--	--
4	IPCAM	192.168.6.10	成功を接続します

削除
すべてを削除
手動編集
チャンネル設定

残りのネットワーク帯域幅: 29Mbps

[OK] 取り消し

IP チャンネルの Param

CAM 4 有効

デバイス ONVIF

IP アドレス 192.168.6.10

ポート 80

ユーザー名 admin パスワード

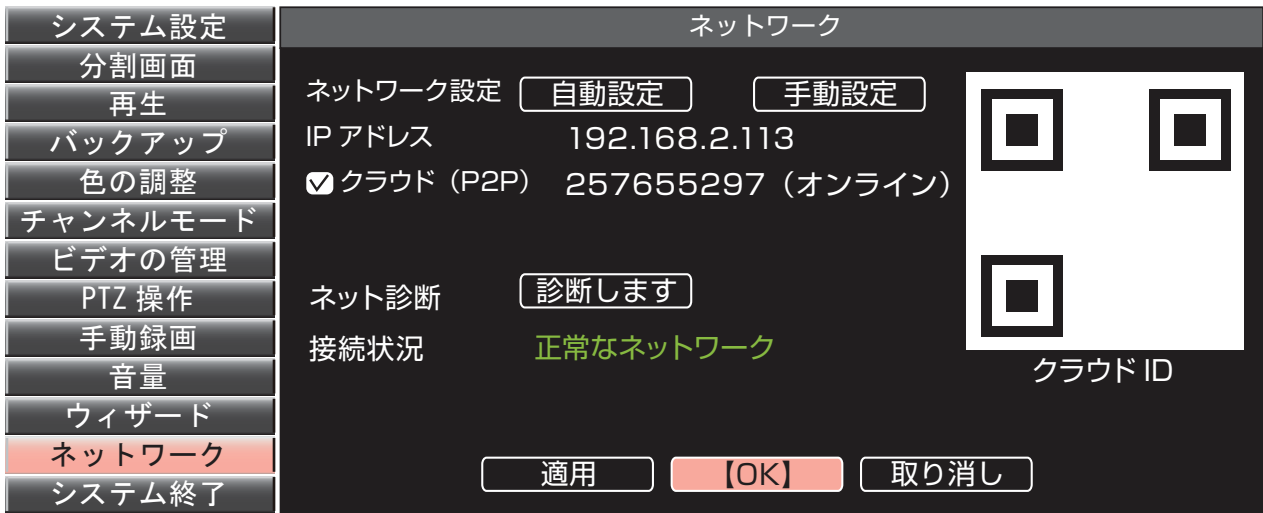
トランスポートプロト Automatic

タイムゾーン 1 時刻の同期

[OK] 取り消し

ネットワーク設定

- 1.[メインメニュー] を表示、[ネットワーク] をクリックします。
- 2.自動で設定する場合は、[自動設定] を選び、[OK] をクリックします。
手動で設定する場合は、IP アドレスを入力して[診断します] をクリックします。
接続状況が「正常なネットワーク」と表示されればインターネットの接続は正常です。
「ネットワークケーブルが外れています」と表示される場合は、指示に従って操作してください
(デバイスがネットワークにつながっていることを確認してください)。




付属CD-ROMのソフトを使って映像を確認する

インストールの方法



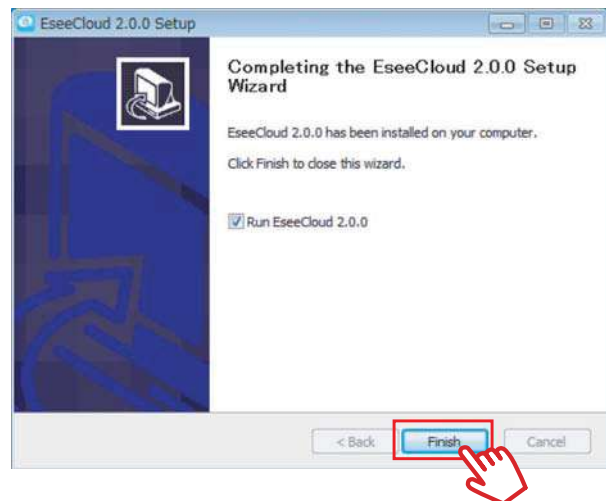
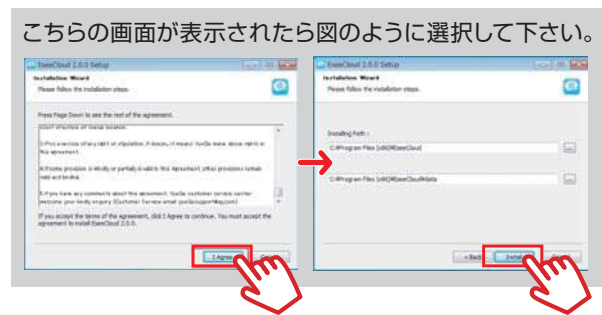
1. 付属の CD-ROM 中にある

 「EsseCloud_Setup_2.0.0」を
クリックし、ユーザーアカウント制御の“はい”
を選択します。

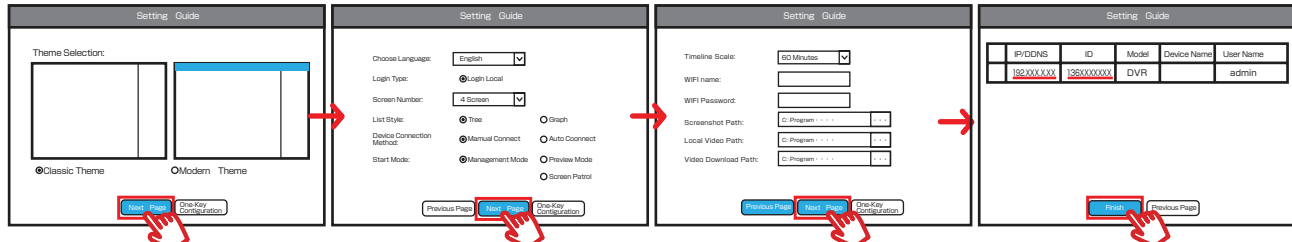
※フォルダの中に保存されている他のソフトは使用しません。

2. 「EsseCloud 2.0.0 Setup」画面が表示され
ます。

“Run EsseCloud 2.0.0” にチェックの状
態で “Finish” を選択するとインストールし
たソフトが起動します。



3. 「Setting Guide」画面が表示されます。図の様に選択します。



どちらを選択しても OK

“Login Cloud” が表示されて
も選択しないでください。

「」はソフト起動時に本機をオン
ラインにしておくと、自動で
認識される場合があります。

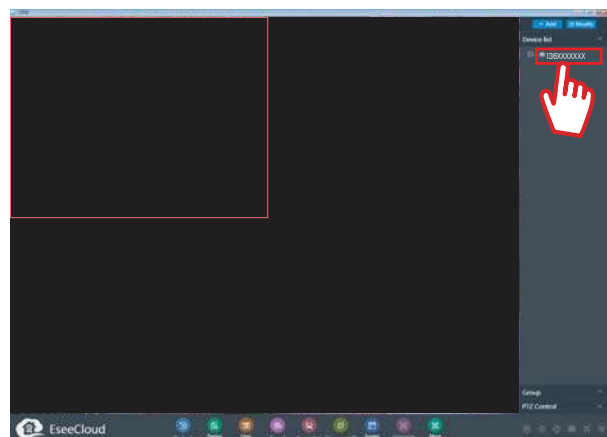
4. User login の “Login” を選択します。

※その後、英文の画面説明が表示される場合は
“Next Step” を選択し進めていきます。



5. 閲覧画面の Device list のアドレスをダブル
クリックするとライブ映像が表示されます。

6. アドレスが表示されない時は手で “+Add”
から設定します。

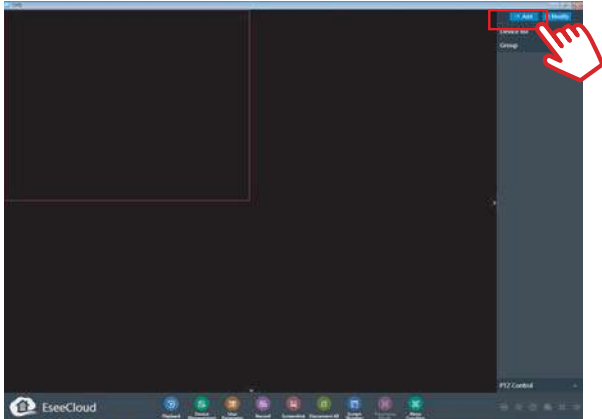


※ライブ画面が表示されない場合は、本ソフトウェアを
一度アンインストールし、常駐しているセキュリティソフト
の動作をいったん止めてから、再度インストールし起動
してみてください。（正常に表示されたらセキュリティソフト
を再開してください）

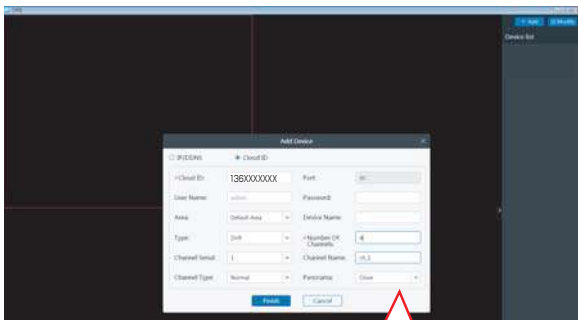
付属CD-ROMのソフトを使って映像を確認する(つづき)

手動で接続を設定する方法

1. “+Add” を選択します。

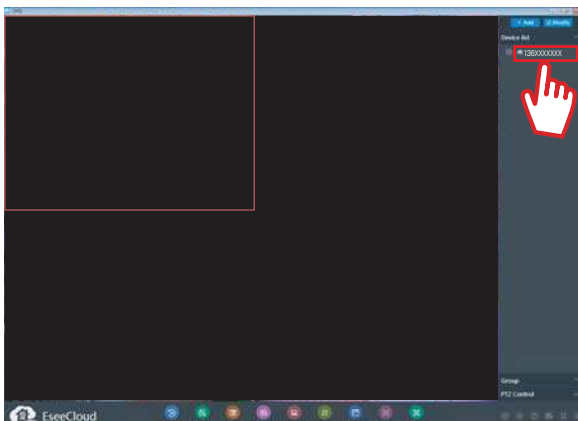


2. “Add Device” を設定します。



- ① IP アドレスかクラウド ID を選択
LAN 内でのアクセス=IP を選択。
WAN 内でのアクセス=クラウド ID を選択
- ② User Name、Password は本機で設定しているものを入力してください。Device Name が空欄の場合は自動で IP アドレスまたはクラウド ID と同じ物が設定されます。
- ③ Type は “DVR” を選択。
- ④ Number Of Channels は “4” を入力。
- ⑤ それ以外はそのまま OK。

3. 閲覧画面の Device list のアドレスをダブルクリックするとライブ映像が表示されます。



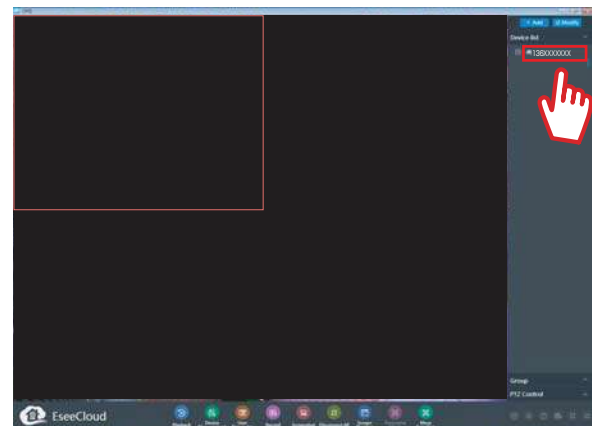
映像を確認する方法

1. 「EsseCloud_Setup_2.0.0」をクリックし、ユーザーアカウント制御の“はい”を選択します。
2. User login の “Login” を選択します。

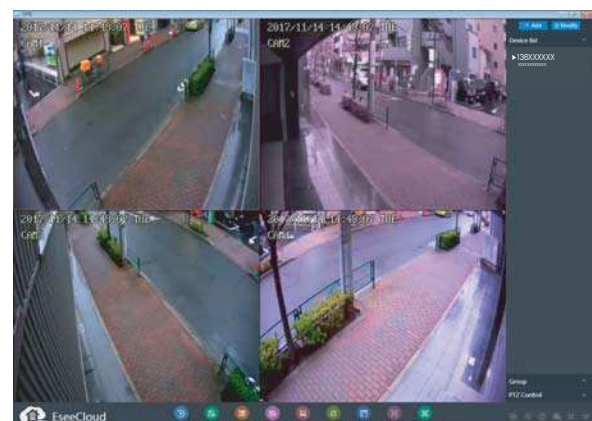


Ⓢは本機の“ユーザー名”“パスワード”とは関係ありません。

3. 閲覧画面の Device list のアドレスをダブルクリックするとライブ映像が表示されます。



《ライブ映像イメージ》

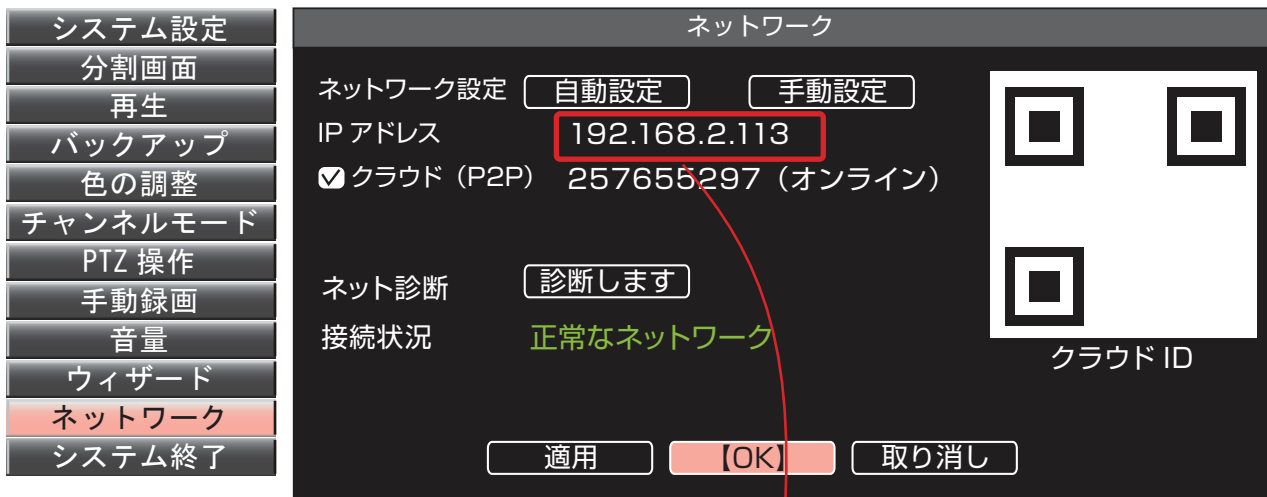


設定を変更する

LAN内でのアクセス

(同一ネットワーク内のコンピューターで映像をみる)

- 1.LANケーブルを接続します。
- 2.[メインメニュー] を表示, [ネットワーク] をクリックします。
- 3.「IPアドレス」をメモします。



4.同一ネットワーク内のコンピューターでブラウザ (Internet Explorer) を開きます。

- ①アドレス入力欄に「IP アドレス」を入力し、Enter キーを押し、ログイン画面を表示します。
- ②本機と同じ「ユーザー名」を入力します。
- ③本機と同じ「パスワード」を入力します。
- ④「Login」を押します。



5.正しくログインできると映像が映ります。

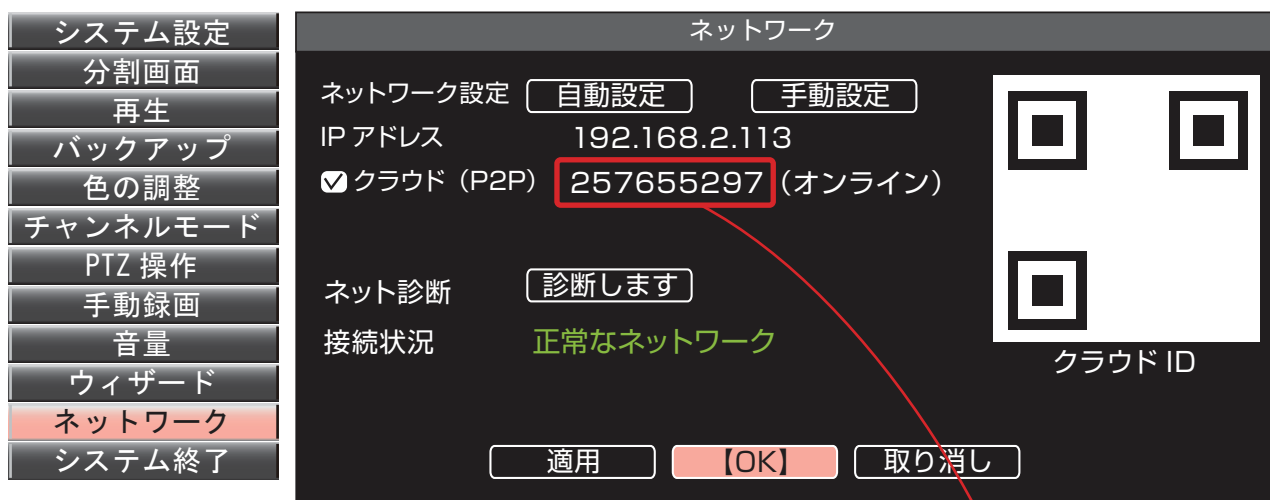


設定を変更する

WAN内でのアクセス

(外部ネットワークから映像をみる)

- 1.[メインメニュー] を表示し、[ネットワーク] をクリックし、「クラウド (P2P)」をチェックし、表示した「クラウドID」をメモします。



- 2.ブラウザ (IE11) を開きます。
※ winXP (IE8) は非対応です。

①アドレス入力欄に

<http://www.e-seenet.com>

と入力し、Enterキーを押し、ログイン画面を表示します。

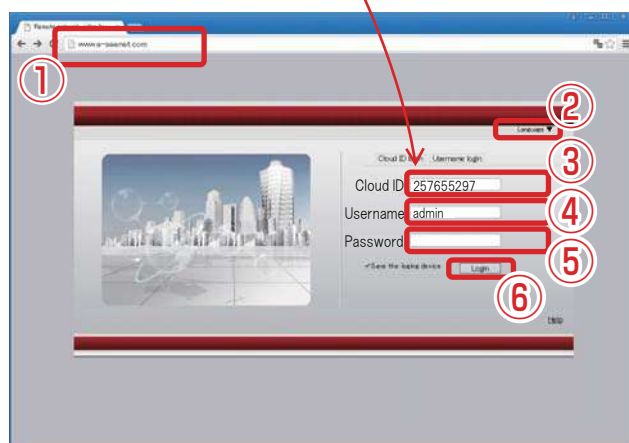
②言語表記修正する場合はLanguageを「English」にします。

③メモした「クラウドID」を入力します。

④本機と同じ「ユーザー名」を入力します。

⑤本機と同じ「パスワード」を入力します。

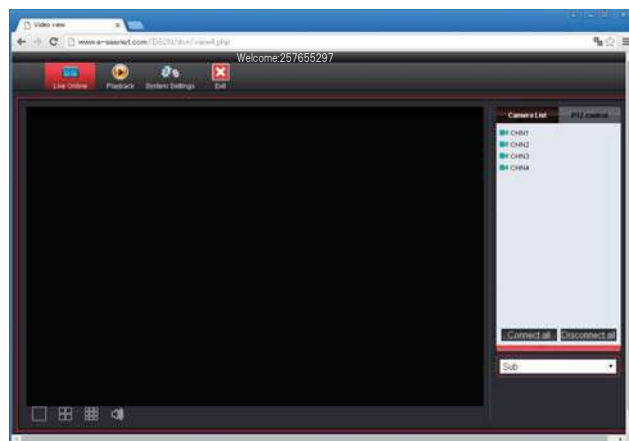
⑥「Login」を押します。



- 3.正しくログインできると映像が映ります。

【ログインがうまくいかない場合】

ブラウザの設定 (アクティブXを有効にする設定方法) をお試しください。



備考: 映像の画質と円滑性は本機のアップロード速度とコンピューターのダウンロード速度により決まり、各チャンネルが30kbyte/sより速い必要があります。

e-seenet.comは予告無く変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

設定を変更する

スマートフォンからモニタリング

スマートフォンアプリ“IP Pro”の準備

iPhone (iOS) の場合、ホーム画面のApple Storeをタップして開きます。Apple Storeの検索窓に“IP Pro”と入力、検索します。最上部に“IP Pro”が表示されます。案内に従ってインストールを開始します。



Androidの場合、ホーム画面のGoogle Playをタップして開きます。Google Playの検索窓に“IP Pro”と入力、検索します。最上部に“IP Pro”が表示されます。案内に従ってインストールを開始します。



無料

ダウンロードはこちらから

QRコードを読み取ってダウンロードページにアクセスできます。

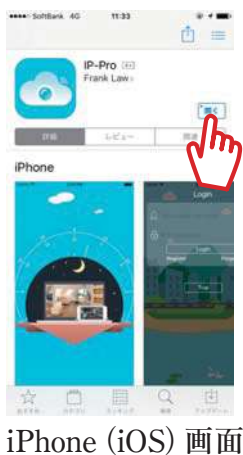
※通料はお客様のご負担となります。

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



アプリの起動

[開く]ボタン、もしくはホーム画面上の“IP Pro”のアイコンをタップすると、アプリが開きます。



iPhone (iOS) 画面



Android画面



オープニング画面

アプリの設定

ステップ1: 登録画面の設定

「ローカル」ボタンをタップします。※未登録でもデバイス画面の設定は可能です。



iPhone (iOS)



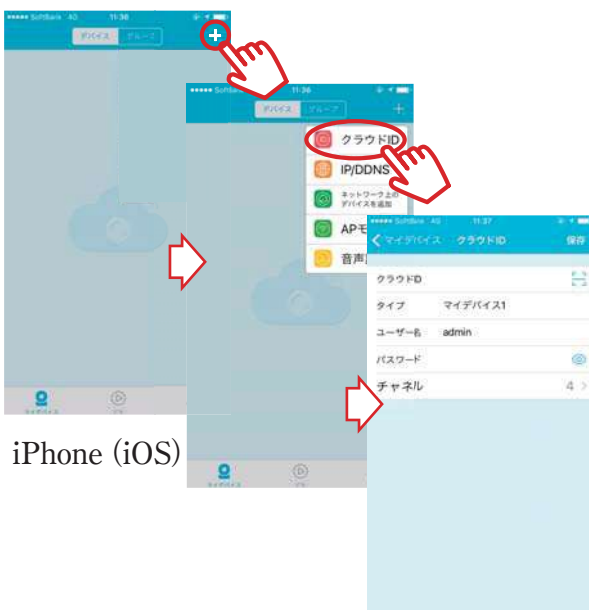
Android

ステップ2: デバイス画面の設定

デバイス画面の「+」をタップ、メニューを表示します。

iPhone (iOS) の場合

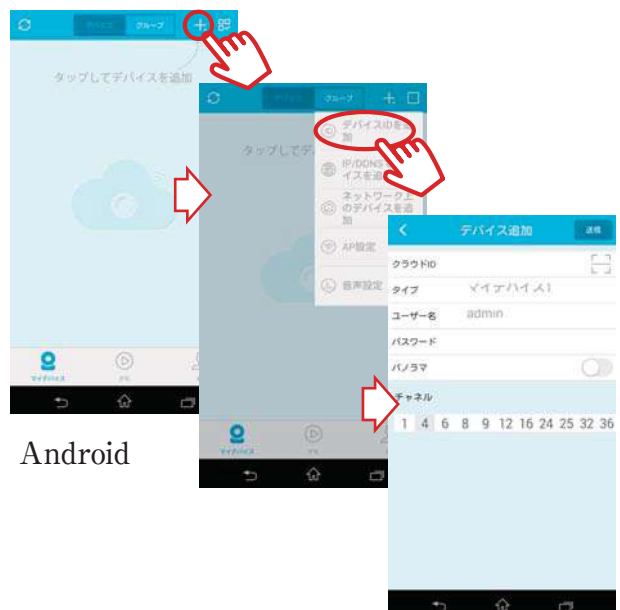
「クラウドID」をタップし、クラウドID画面を開きます。



iPhone (iOS)

Androidの場合

「デバイスIDを追加」をタップし、デバイス追加画面を開きます。



Android

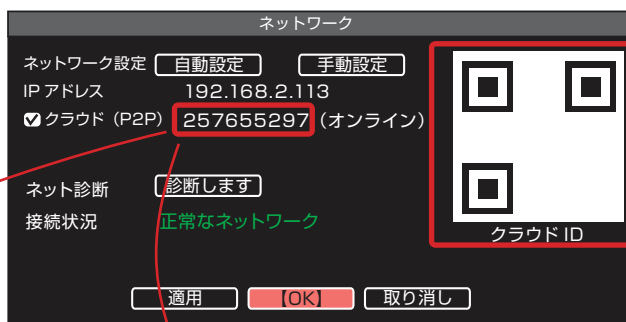
アプリの設定

ステップ3: デバイス追加画面の入力

クラウドIDの入力方法は2通りあります。

その1: デバイス番号を手打ちで入力

その2: QRコードでスキャン入力



その1



iPhone (iOS)



Android



iPhone (iOS)

タイプ:

任意で名称を設定できます。
「マイデバイス」(初期値)

ユーザー名:

本機と同じユーザー名を入力します。
「admin」(初期値)

パスワード:

本機と同じパスワードを入力します。
「」(初期値)

チャンネル:

本機と同じチャンネル数を入力します。
「4」

保存/送信:
設定を終了します。



Android

※本機側でユーザー名やパスワードを変更した場合は、
アプリをアンインストールし、設定をやり直してください。

アプリの設定

ステップ4: ライブ映像表示

チャンネルをタップします。

カメラのライブ映像を表示します。

1画面表示する場合は大きくしたいチャンネルをダブルタップします。



ステップ5: リモート再生 (録画再生)

チャンネルをタップし、画面を表示します。

画面をダブルタップで一画面表示します。

「録画再生」をタップで、タイムラインを表示します。

「カレンダー」をタップで、再生したい日時を指定します。

タイムラインの時間をスワイプで指定が可能です。

「▶」でカメラの映像がリモート再生します。



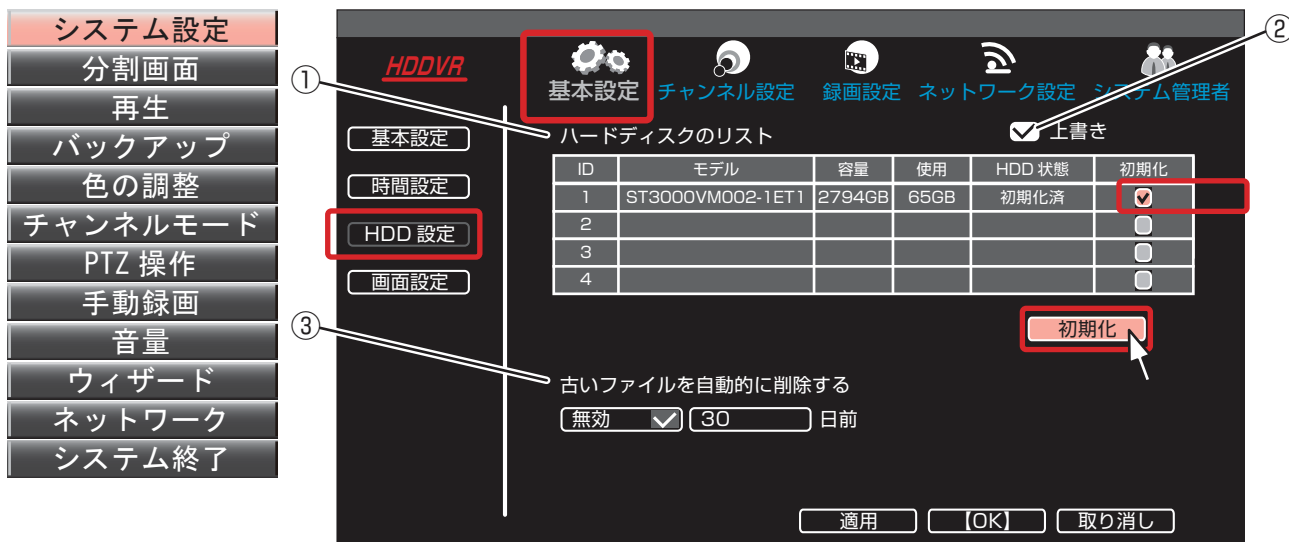
必要に応じて

録画した映像をすべて消去する

(HDD設定)

録画したすべての映像データを消去（初期化）することができます（部分消去はできません）。

- 1.[メインメニュー] を表示し、[システム設定]をクリックし、設定画面を開きます。
- 2.[基本設定]の[HDD設定]をクリックし、設定画面を開きます。



- 1.ハードディスクのリストの「初期化」のチェック欄をクリックします。
- 2.「初期化」ボタンをクリックします。

①ハードディスクのリスト：HDDの仕様と状態を表示します。

②上書き：

[✓ 有り (初期設定)]連続して録画する設定です。

[無し]でHDDの録画容量を使い切ると録画が停止する設定です。

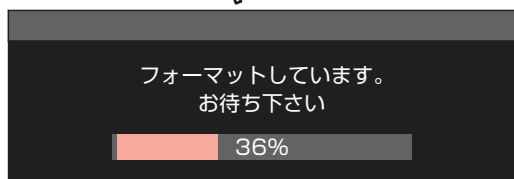
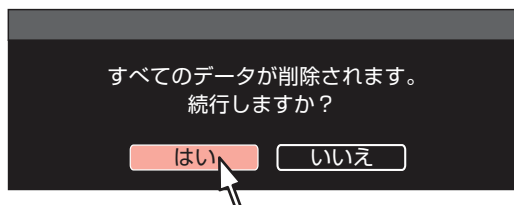
③古いファイルを自動的に削除する：

[無効 (初期設定)]、[カスタム]から選択します。

[カスタム]で録画保持時間を0～255日で設定可能 (初期値30)。

※ハードディスクが[上書き]設定で容量がいっぱいになった時のライブ画面上では表記はありません。

使用サイズ／空きサイズはHDD情報をご確認ください。 ※詳しくは➡42

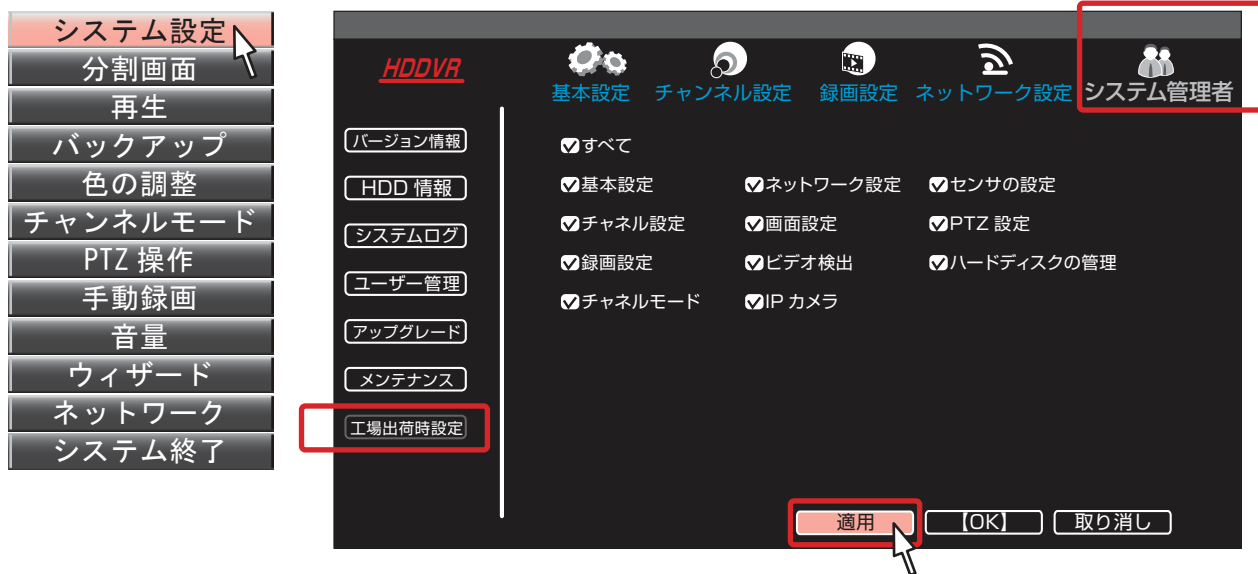


必要に応じて

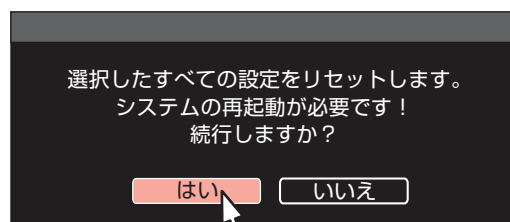
工場出荷時の設定に戻す

工場出荷時設定に戻すことが可能です。すべて、または部分的にリセットします。

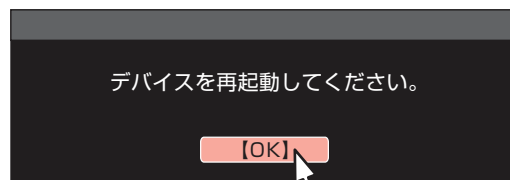
- 1.[メインメニュー]を表示し、[システム設定]をクリックし、設定画面を開きます。
- 2.[システム管理者]をクリック後、[工場出荷時設定]をクリックし、設定画面を開きます。



[すべて]、[基本設定]、[チャンネル設定]、[録画設定]、
[チャンネルモード]、[ネットワーク設定]、[画面設定]、
[ビデオ検出]、[IPカメラ]、[センサの設定]、
[PTZ設定]、[ハードディスクの管理]から選択し、
[適用]をクリックします。



[はい]をクリックします。
[OK]をクリックします。
再起動後、『最初の設定』が必要です。



※詳しくは 14

【主な初期設定値】

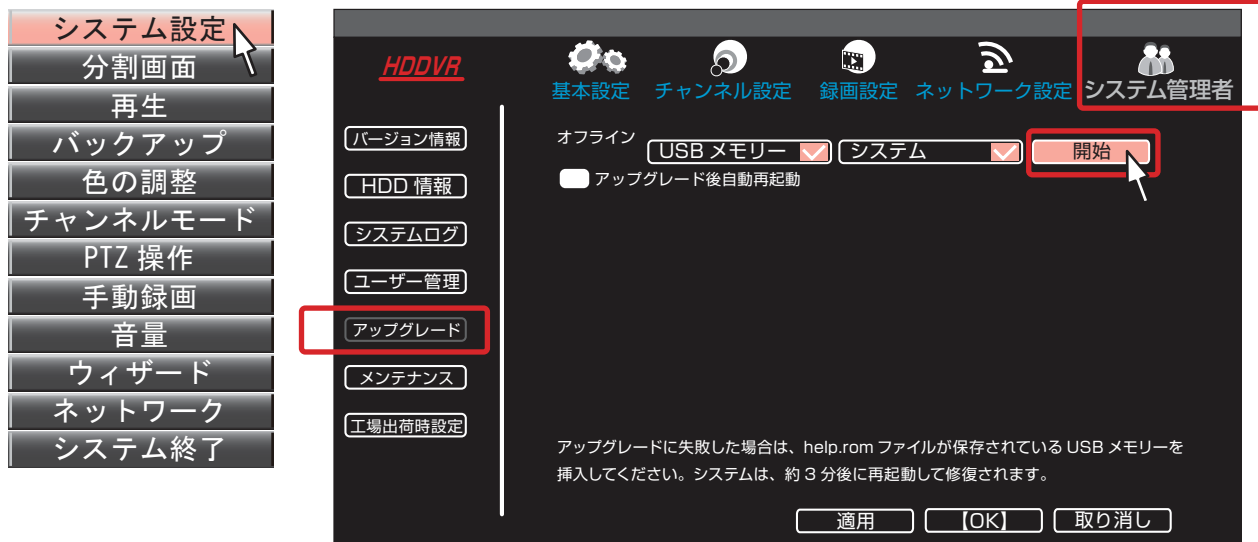
パスワード	空白	
ログアウト時間	未設定	
録画	全てのチャンネルが有効	
音声	全てのチャンネルが無効	
上書き録画	有効	
録画品質	解像度	全てのチャンネルが[より高め]
	フレームレート	全てのチャンネルが[FullFrame]
録画設定	通常録画	全てのチャンネルが有効
	モーション録画	全てのチャンネルが無効

必要に応じて

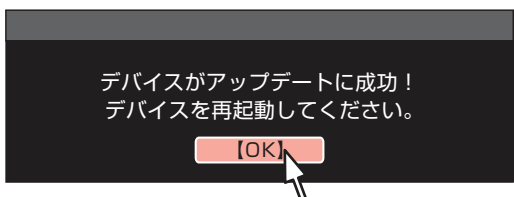
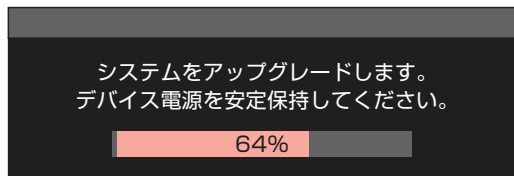
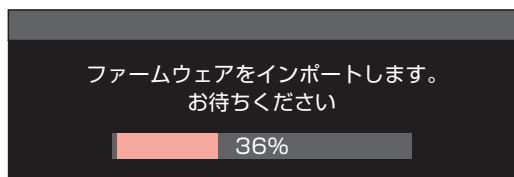
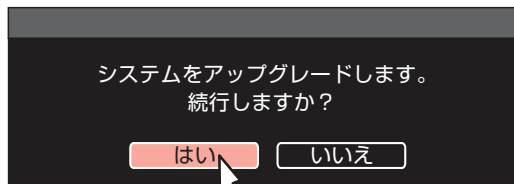
ファームウェアを更新する

最新のファームウェアにアップデートが可能です。

- 1.[メインメニュー]を表示し,[システム設定]をクリックし、設定画面を開きます。
- 2.[システム管理者]をクリック後,[アップグレード]をクリックし、設定画面を開きます。
- 3.USBメモリを準備し、弊社ホームページより必要なファームウェアをコピーします。
- 4.USB端子にUSBメモリを接続します。



[開始]をクリックします。



[OK]をクリックします。

再起動後、工場出荷時設定になります。

『最初の設定』が必要です。

※詳しくは 14

備考:

本製品の最新ファームウェアをダウンロードできます。弊社ホームページへアクセスして頂き、『ダウンロード』ページへお進みください。ダウンロード後、USBメモリーにアップデートファイルを保存し、本製品のUSB端子に接続します。

コロナ電業株式会社 ホームページアドレス
<http://www.corona-dengyo.co.jp>

本製品のファームウェアのバージョン情報は [システム管理者]>[バージョン情報]で確認できます。

基本設定	チャンネル設定	録画設定	ネットワーク設定
デバイス名	DVR		
デバイスモデル	R5204		
デバイス SN	HA000000000000		
H/W バージョン	1.0.0		
S/W バージョン	2.3.9.6.41932310		
製造日	2017/10/11 10:20		
サービスサイト	http://www.e-seenet.com		
携帯端末用リンク	QRコードを表示		

必要に応じて

仕様

HDD 容量		3TB
信号方式		NTSC/PAL
液晶モニター		12.5 型 1366×768、TFT カラー、LED バックライト
入力端子	映像	BNC×4 AHD/CVBS 自動認識
	音声	RCA×4
出力端子	HDMI	タイプ A 最大 1920×1080 音声重畳
	音声	RCA×1 ※本体にスピーカーは内蔵していません。
録画	圧縮方式	映像：H.264 音声：G.711A
	解像度	QCIF～1080P・3M などの 10 種類
	フレームレート	1～25fps (但し 1080p 設定時は最大 15fps)
	画質	5 段階 (最高・高い・通常・低い・最低)
	録画モード	通常録画 モーション録画 手動録画
画面表示	表示モード	1 画面 /4 画面
	自動画面切替	6 段階 (2・3・4・6・8・10 秒)
再生	再生速度	ノーマル、早送り・巻き戻し (×1、×2、×4、×8)、一時停止
	同時再生	4 チャンネル
メニュー表示		日本語ほか 23 言語
操作インターフェース		リモコン、USB マウス
バックアップ		USB 端子を介して USB メモリ (128GB 以下) 外付け HDD※(500GB 以下 FAT32) にバックアップが可能 ※コンセントから電源供給タイプ
USB 端子		USB2.0 Type-A 端子 ×2
ネットワーク	LAN 端子	RJ-45×1
	P2P	可
	DDNS	対応
同軸重畳制御 (UTC)		可 ※弊社製 AHD カメラのみ (TR-H210 は非対応) ※一部機能の設定・変更に対応しない場合がございます。
アラーム入力		なし
アラーム出力		なし
電源電圧		DC12V/2A
消費電力		20W 以下
使用可能周囲温度		0℃～55℃
使用可能周囲湿度		10%～90% (結露なきこと)
外形寸法		W304×H230×D54mm (突起部、ゴム足含まず)
本体重量		約 1.8kg

製品の外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。

主な設定について

基本設定

Q 時刻を直すには？ 時刻合わせを自動でするには？ ※詳しくは [▶26](#)

A メインメニュー>システム設定>基本設定>時間設定

手動で時刻合わせ

システム時刻>時刻の数値を設定>適用

自動で時刻合わせ（ネットワークに接続している場合）

時刻の同期の有効を > 今すぐ同期

Q カメラ画面を自動切替え（オートシーケンス）表示するには？

A メインメニュー>システム設定>基本設定>画面設定>自動切替>有効を

画面の切り替わる秒数の設定：2・3・4・5（初期設定）・8・10秒より選択

カメラを接続していないチャンネルを飛び越して切替える設定：ビデオロススキップを

> 適用

Q リモコン操作時の音を消すには？

A メインメニュー>システム設定>基本設定>キー音>無効を選択 > 適用

Q パスワードの設定や変更をするには？

A メインメニュー>システム設定>システム管理者>ユーザー管理>パスワード設定

Q ハードディスクのデータ使用量を確認するには？

A メインメニュー>システム設定>システム管理者>HDD 情報>使用サイズ

録画について

Q 録画保存期間を増やすには？ ※詳しくは [▶23](#)

A メインメニュー>システム設定>チャンネル設定>エンコード設定

Q 映像に動きがある時だけ（モーション）録画するには？ ※詳しくは [▶20](#)

A メインメニュー>システム設定>録画設定>録画予定>通常を / モーションを

Q モーション録画の感度設定を変えるには？ ※詳しくは [▶24](#)

A メインメニュー>システム設定>チャンネル設定>ビデオ検出>感度>高め（初期設定）を変更

Q モーション録画の検知エリアを変更するには？ ※詳しくは [▶24](#)

A メインメニュー>システム設定>チャンネル設定>ビデオ検出>エリア編集

Q 上書き録画をしない設定をするには？

A メインメニュー>システム設定>基本設定>HDD 設定>上書きを ※詳しくは [▶38](#)

Q モーション録画の数秒前の映像から録画する『プリ録画』の設定をするには？

A 本機に該当する機能はありません。

Q モーション録画の録画秒数の設定をするには？

A 本機に該当する機能はありません（30秒固定）。

主な設定について

再生について

Q 数分前の録画映像を見るには？ ※詳しくは [▶ 19](#)

A メインメニュー>再生>5分・10分・30分より選択

Q 再生画面の指定部分を拡大して見るには？

A 4分割画面の見たい画面をダブルクリック>1画面表示>拡大したい部分をドラッグ

カメラについて

Q UTC 対応カメラのメニュー画面を開くには？ ※詳しくは [▶ 17](#)

A メインメニュー>PTZ 操作>UTC 操作>(決定) カメラのメニュー画面へ

※設定方法はカメラの取扱説明書をご覧ください。

Q UTC 対応バリフォーカルレンズ搭載カメラのズーム・フォーカスを調整するには？

A メインメニュー>PTZ 操作>UTC 操作>(メニュー画面が出ている場合は閉じる)

カメラのズーム調整

上ボタンでズームイン>決定 (自動でフォーカス調整)

下ボタンでズームワイド>決定 (自動でフォーカス調整)

カメラのフォーカス調整

フォーカスファア>決定

フォーカスニア>決定

※設定方法はカメラの取扱説明書をご覧ください。

Q マイク機能付カメラの設定方法は？ ※詳しくは [▶ 22](#)

A メインメニュー>システム設定>チャンネル設定>エンコード設定>

CAM:[音声端子を接続した番号]を選び、エンコードモード:[ビデオ+音声]に変更。

Q UTC 対応カメラの UTC 操作の挙動が不安定と感じた時は？ ※詳しくは [▶ 27](#)

A メインメニュー>チャンネルモード>AHD を

特長









- AHD カメラを最大 4 台接続、200 万画素で録画可能
- 内蔵 HDD 3TB 搭載、長時間の上書き録画が可能
- 動きがあったら録画する、モーション録画搭載（カメラごとに指定可能）
- 指定した時刻に録画する、スケジュール録画搭載（カメラごとに指定可能）
- 任意のタイミングで録画する、手動録画搭載
- 音声も 4ch まで記録可能（聴く場合はモニターテレビや外部スピーカー使用）
- USB フラッシュメモリーでデータをバックアップ可能
- 電源の復旧後にシステムが自動回復する、自動復旧機能搭載
- ネットワーク経由でスマートフォンやパソコンで遠隔監視可能
- H264 圧縮方式による長時間録画


録画日数の目安(工場出荷時設定)

解像度	フレームレート	画質	日数
1080P 1920 × 1080	15FPS	より高め	15 日
720P 1280 × 720	25FPS	より高め	20 日
960H 960 × 480	25FPS	より高め	35 日
D1 704 × 480	25FPS	より高め	35 日

- カメラ 4 台を各解像度でフレームレートを最大値にした場合の、連続録画日数の参考値です。
- 連続録画日数はカメラの使用台数が少なかったり、録画画質やフレームレートを下げると長くなります。撮影対象によってファイルサイズが大幅に変動するため録画時間は表より短くなる場合があります。上記時間は参考であり、値を保証するものではありません。
- 容量がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返す、上書き録画をします。

故障かな?と思ったら

症状	確認と処置
全く動作しない。	電源アダプターの接続をご確認ください。
マウスの操作ができない。	もう1つのUSB端子に接続し直してください。
リモコン操作ができない。	リモコンの電池を確認してください。
UTCメニューの挙動が不安定。	メインメニュー>チャンネルモード>AHDにチェック  27 
モニターが映らない。	電源アダプターの接続をご確認ください。 電源表示ランプは赤く点灯している場合、 モニター ON/OFF ボタンを押してください。
モニターにカメラ映像が映らない。 (NO VIDEO の表記)	カメラのACアダプター(電源)を確認してください。 カメラの電源をもう一度入れてください。 カメラが正しく接続されているか確認してください。
モーションの検知がうまく作動しない。	CAM番号の[モーション]にチェックをいれてください。  20 
	検知が“弱い”または“反応しすぎる”と感じる場合は [感度]を調整してください。  24 
	カメラの角度調整や設置場所の変更を試してください。
	絶えず動くものが撮影範囲にある場合は、[エリア編集]で 非検知に設定してください。  24 
録画が停止している。	上書き録画の設定をご確認ください。 メインメニュー>システム設定>HDD設定 上書きにチェック。
急にネットワークがつながらなくなった。	インターネット環境をご確認の上、本体を再起動してください。
外付けハードディスクが認識しない。 外付けハードディスクが動かない。	USBから電力を供給しているタイプの外付けハードディスクの 場合は、電力供給が足りないと動かない場合があります。 コンセントから電力を供給するタイプの外付けハードディスクを ご使用ください。
パスワードを忘れてしまった。	本機をお預かりさせて頂いての有料対応となります。 コロナ電業(03-3903-9712)までご連絡ください。

症状が解決できない場合は、電源を切りしばらくしてから電源を入れて再度症状を確認してください。各設定を工場出荷時の状態に戻して、再度症状を確認してください。  **39** 